

令和 3 年 5 月

# 財 政 状 況

令和 3 年度 当初予算の概要

令和 2 年度 下半期の県財政

和 歌 山 県

# ま え が き

この「和歌山県の財政状況」は、県民の皆さんに県財政の現状をお知らせすることによって、県勢と県の主要施策について御理解をいただき、本県の発展について御協力を得るため、毎年2回定期的に公表しているものです。

今回は、令和3年度当初予算及び令和2年度下半期の補正予算の推移、県債及び一時借入金の状況、企業会計の業務状況等について、そのあらましを説明します。

なお、この資料における計数は、原則として四捨五入によっているため、端数において合計と一致しない場合があります。

令和3年5月

和歌山県知事 仁 坂 吉 伸

# 目 次

## I 令和3年度当初予算のあらまし

1 予算の規模及び特徴	1
2 県政の重点施策	2
3 一般会計予算のあらまし	
(1) 歳入予算	4
(2) 歳出予算	9
(3) 主要施策の内容	15
4 特別会計予算のあらまし	35

## II 令和2年度下半期の予算のあらまし

1 予算の補正状況	
(1) 一般会計予算について	36
(2) 特別会計予算について	40
2 繰越予算の状況	42

## III 県債及び一時借入金の状況

1 県債について	43
2 一時借入金について	43

## IV 企業会計の業務状況

1 和歌山県立こころの医療センター事業会計	45
2 和歌山県工業用水道事業会計	48
3 和歌山県土地造成事業会計	52
4 和歌山県流域下水道事業会計	56

V 用語解説	58
--------	----

# I 令和3年度当初予算のあらまし

用語解説1

## 1 予算の規模及び特徴

### (1) 予算の規模

用語解説2

令和3年度一般会計の予算総額は、過去最大規模となる6,120億2,127万2千円で、前年度当初予算に比べて215億6,037万4千円増加し、3.7%増となりました。

用語解説3

用語解説4

特別会計（企業会計を除く。）の予算総額は2,330億933万1千円で、前年度の当初予算に比べて99億6,890万4千円減少し、4.1%減となりました。

また、企業会計の予算総額は98億4,454万6千円で、前年度の当初予算に比べて11億3,222万1千円増加し、13.0%増となりました。

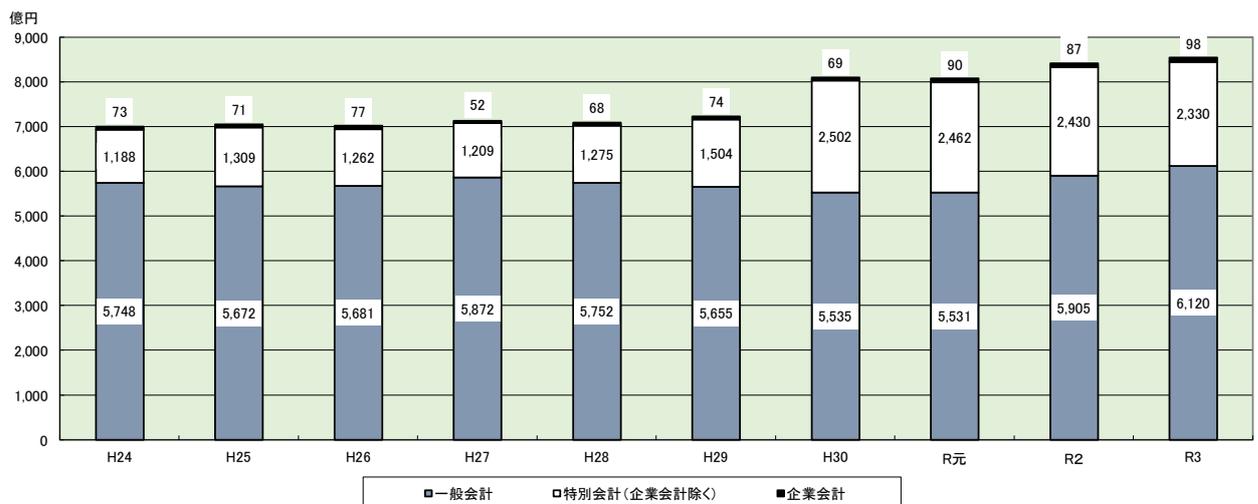
### (2) 予算の特徴

令和3年度の予算編成に当たっては、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、徹底した感染防止対策と経済活動の両立に取り組み、地域経済と雇用、県民の命と暮らしを守り抜くとともに、コロナ後の新しい世界に対応した新たな取組に挑戦することで、「ウィズコロナ」時代を生き抜き、和歌山の力強い再生・発展を実現するため、「コロナ禍から経済と暮らしを守り抜く」と「新しい世界への対応と挑戦」の2つを柱とする新政策に重点をおいて、予算措置を行いました。

同時に、将来にわたる持続可能な行財政運営を確保するため、今後の行財政運営の方向性を定めた「中期行財政経営プラン」に掲げる取組を着実に実行することとし、人員体制や事業の見直し、繰上償還の実施による公債費の縮減等により歳出の抑制を図るとともに、国の交付金等を最大限有効に活用して歳入を確保することで、収支不足額の縮減に努めました。

その結果、財政調整基金及び県債管理基金の取崩しを抑制し、自然災害等不測の事態に備えるための両基金の残高について、中期行財政経営プランで定めた水準を上回る額を確保しました。

第1図 会計別当初予算額の推移



## 2 県政の重点施策

令和3年度は、コロナ禍から県民の命と暮らしを守るとともに、和歌山の可能性を最大限に生かし、コロナ後の新しい世界で雄飛できるよう、「県民の暮らしと経済を守り切る」と「新しい世界への対応と挑戦」の2つの施策を柱として、和歌山の力強い発展を実現するための施策を展開します。

### (1) 県民の暮らしと経済を守り切る

地域経済と雇用を守るため、事業者の事業継続を金融支援で下支えするとともに、社会変化に対応した事業者の挑戦を後押しします。雇用面においても、新卒者に加え、離職者への再就職支援の強化など厳しい雇用情勢に迅速に対応します。また、スマート化や Web を活用した販路拡大など農林水産業の競争力強化に取り組むとともに、観光需要の本格回復を見据えた国内外へのプロモーション展開など本県への誘客拡大に向けた取組を進めます。

保健医療行政については、引き続き徹底した感染防止対策と医療提供体制の確保に取り組むとともに、ワクチン接種体制の整備を行います。また、安心して出産・子育てができるよう、子育て世代への経済的支援に加え、不妊治療費助成制度を拡充するとともに、アプリを活用した健康づくりや高齢者の自立支援など、コロナ禍においても誰もが健康で安心して暮らせる環境づくりを進めます。加えて、国において講じられた「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の予算を最大限に活用し、本県の強靱化を強力に進めることで、災害から県民の命を守ります。

### (2) 新しい世界への対応と挑戦

新型コロナウイルス感染症拡大を契機として、地方分散の動きやデジタル化の進展、生産基盤の国内回帰など、大きく世界が変わる兆しが生まれています。この好機を逃がすことなく和歌山の成長に取り込むことができるよう、和歌山の強みを生かした戦略で企業誘致を強力に推進するとともに、本県への移住・定住を促進する取組を一層強化します。また、社会のデジタル化の潮流を捉え、あらゆる分野でのデジタル化を加速することで「デジタル和歌山」を実現し、和歌山を高度な社会へと推し進めます。

加えて、本県には、宇宙関連作業や IR（統合型リゾート）の誘致など、発展のチャンスとなる新しい芽が続々と生まれています。これらを成長エンジンとして、将来の飛躍に繋げることができるよう一層取組を進めます。

また、紀伊半島一周高速道路、南紀白浜空港など未来の発展を創る基盤整備について着実に推進します。

そして、和歌山県誕生150年を迎える本年は「紀の国わかやま文化祭2021」「紀の国わかやま総文2021」の開催年となります。これを機に、県民一人一人が先人から受

け継いだ豊かな文化に誇りを持ち、県民総参加で文化の咲き誇る和歌山を全国に発信することができるよう準備します。

### 3 一般会計予算のあらまし

#### (1) 歳入予算

歳入の款別内訳は、第1表及び第2図のとおりです。

諸収入及び県税等の自主財源は2,540億1,878万7千円で41.5%を占め、地方交付税、国庫支出金及び県債等の依存財源は3,580億248万5千円で58.5%となっています。

自主財源のうち主なものは、諸収入の17.0%、県税の14.7%です。県税の税目の内訳は、第2表及び第3図に示すとおりです。

#### 歳入(6,120億円)

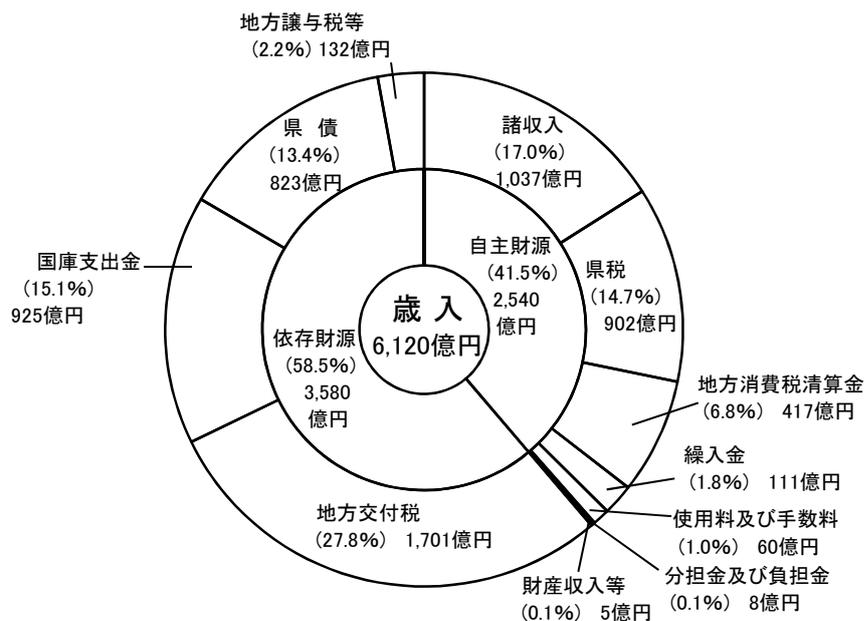
地方交付税 1,701億円 (27.8%)	←	地方交付税には、地方財源の均衡を図る目的で一定の積算に基づき国から交付される普通交付税と、災害復旧等の特別な事情があることにより国から交付される特別交付税があり、一般財源として福祉・教育対策や公共事業等の財源の一部にそれぞれ充当されています。
諸収入 1,037億円 (17.0%)	←	他の収入科目に分類されないお金で、貸付金の元金収入のほか、雑入などです。
国庫支出金 925億円(15.1%)	←	国から地方公共団体に交付される補助金、負担金、委託金などです。
県税 902億円(14.7%)	←	個人県民税や自動車税などの税収です。
県債 823億円(13.4%)	←	道路や建物の建設など、その効果が後年度に及ぶ事業の財源に充てられるため、県が金融機関などから借り入れるお金です。
繰入金 111億円(1.8%)	←	主に過去に積み立てた貯金(基金)を取り崩して財源に充てるものです。基金残高は、令和2年度末で665億円、令和3年度末で約581億円になる見込みです。
その他 623億円(10.2%)	←	地方消費税清算金 417億円 地方譲与税 125億円 使用料及び手数料 60億円

# 第1表 一般会計款別当初予算額

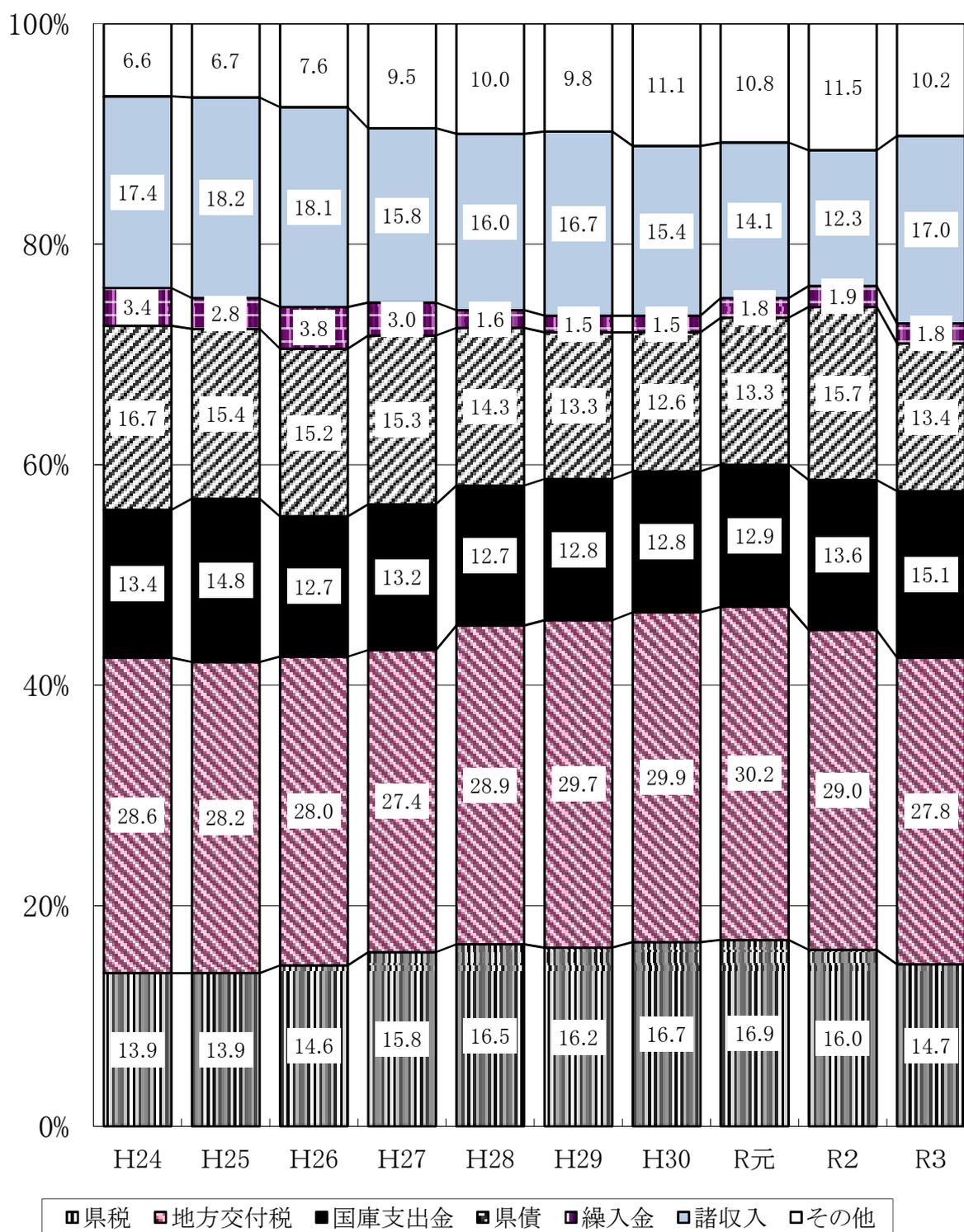
(歳入)

(単位：千円、%)

款	令和3年度当初予算		令和2年度当初予算		比較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C) A-B	伸率 C/B
1. 県税	90,164,100	14.7	94,213,000	16.0	▲ 4,048,900	▲ 4.3
2. 地方消費税清算金	41,749,000	6.8	42,992,000	7.3	▲ 1,243,000	▲ 2.9
3. 地方譲与税	12,503,000	2.1	16,257,000	2.8	▲ 3,754,000	▲ 23.1
4. 地方特例交付金	504,000	0.1	504,000	0.1	-	0.0
5. 地方交付税	170,100,000	27.8	171,200,000	29.0	▲ 1,100,000	▲ 0.6
6. 交通安全対策特別交付金	188,000	0.0	205,000	0.0	▲ 17,000	▲ 8.3
7. 分担金及び負担金	835,043	0.1	995,959	0.2	▲ 160,916	▲ 16.2
8. 使用料及び手数料	5,995,470	1.0	6,170,179	1.0	▲ 174,709	▲ 2.8
9. 国庫支出金	92,453,185	15.1	80,573,666	13.6	11,879,519	14.7
10. 財産収入	400,230	0.1	534,875	0.1	▲ 134,645	▲ 25.2
11. 寄附金	85,540	0.0	65,935	0.0	19,605	29.7
12. 繰入金	11,105,105	1.8	11,515,300	1.9	▲ 410,195	▲ 3.6
13. 繰越金	1	0.0	1	0.0	-	0.0
14. 諸収入	103,684,298	17.0	72,678,883	12.3	31,005,415	42.7
15. 県債	82,254,300	13.4	92,555,100	15.7	▲ 10,300,800	▲ 11.1
歳入合計	612,021,272	100.0	590,460,898	100.0	21,560,374	3.7



第2図 一般会計歳入予算の款別構成比率の推移

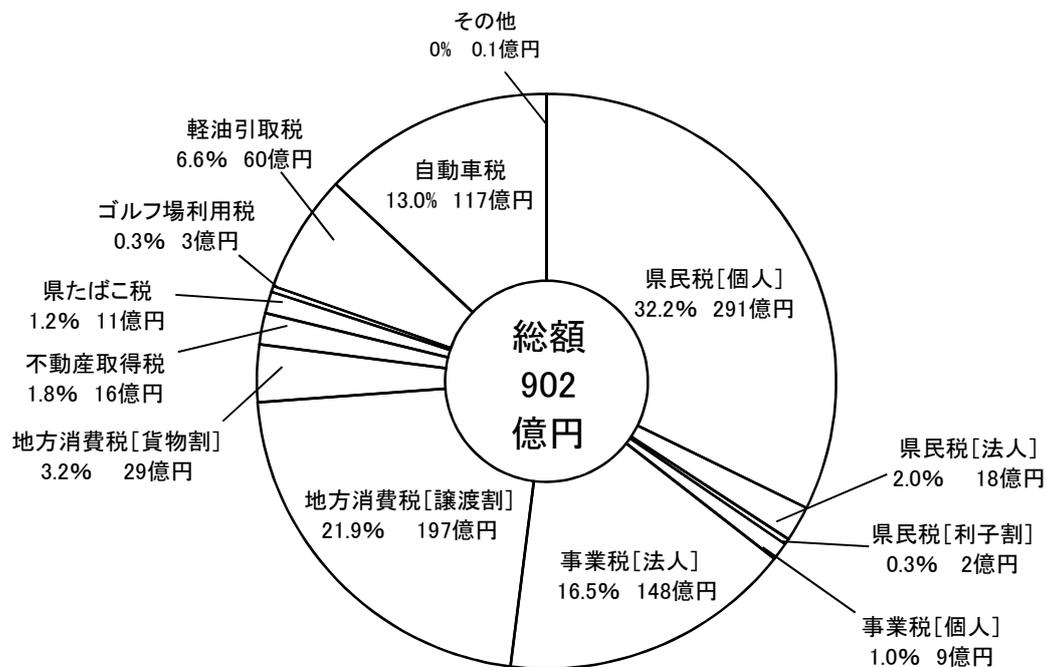


【解説】 県税だけでは歳入全体の14.7%に過ぎず、県の歳入の58.5%は地方交付税、国庫支出金といった国から交付される財源や県債などに頼っています。

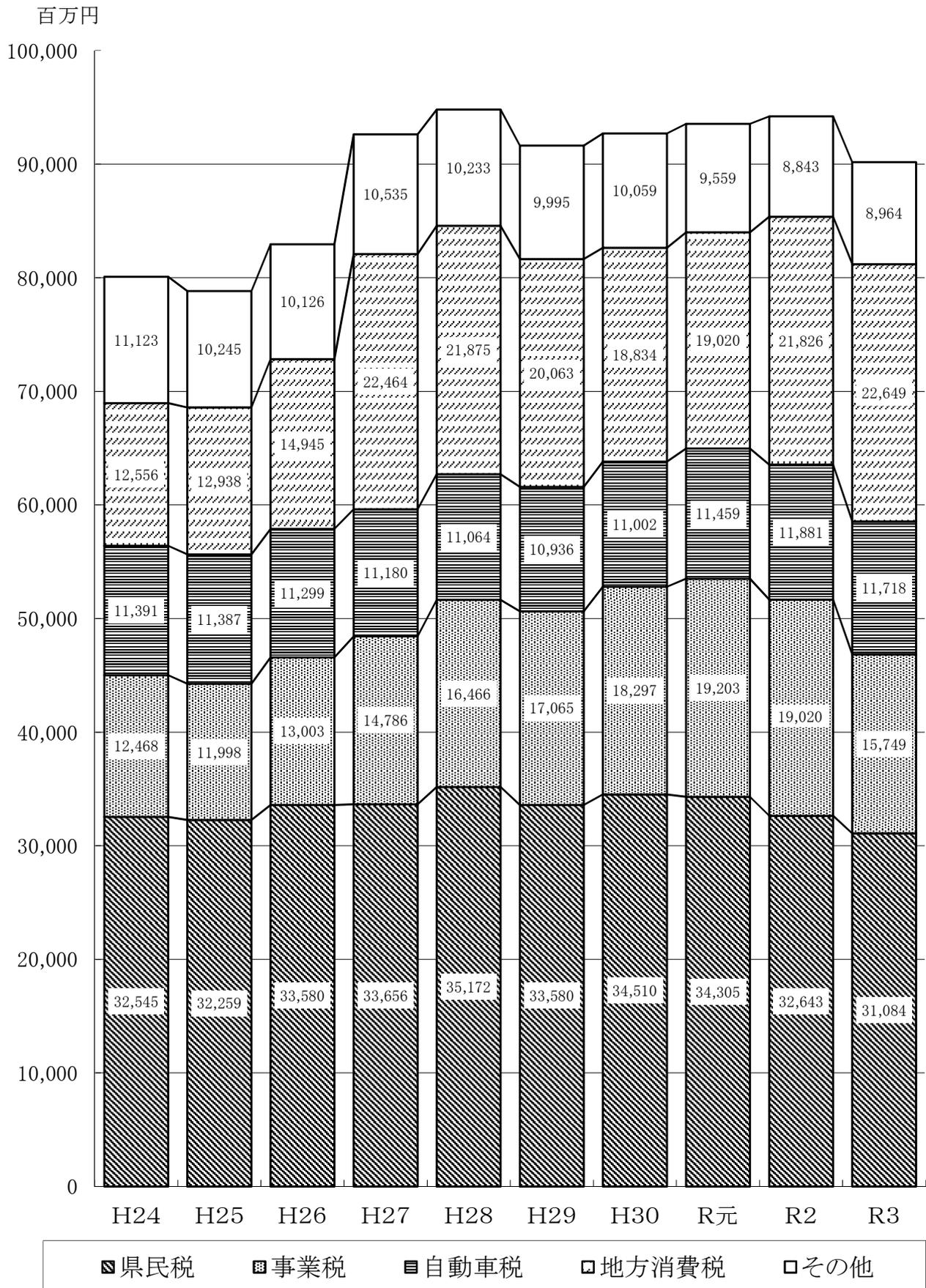
第2表 県税税目別内訳

(単位：千円、%)

税目	令和3年度当初予算		令和2年度当初予算		比較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C) A-B	伸率 C/B
1. 県民税	31,084,000	34.5	32,643,000	34.6	▲ 1,559,000	▲ 4.8
個人	29,070,000	32.2	29,956,000	31.8	▲ 886,000	▲ 3.0
法人	1,765,000	2.0	2,477,000	2.6	▲ 712,000	▲ 28.7
利子割	249,000	0.3	210,000	0.2	39,000	18.6
2. 事業税	15,749,000	17.5	19,020,000	20.2	▲ 3,271,000	▲ 17.2
個人	909,000	1.0	990,000	1.1	▲ 81,000	▲ 8.2
法人	14,840,000	16.5	18,030,000	19.1	▲ 3,190,000	▲ 17.7
3. 地方消費税	22,649,000	25.1	21,826,000	23.2	823,000	3.8
譲渡割	19,722,000	21.9	18,039,000	19.2	1,683,000	9.3
貨物割	2,927,000	3.2	3,787,000	4.0	▲ 860,000	▲ 22.7
4. 不動産取得税	1,641,000	1.8	1,708,000	1.8	▲ 67,000	▲ 3.9
5. 県たばこ税	1,050,000	1.2	1,001,000	1.1	49,000	4.9
6. ゴルフ場利用税	289,000	0.3	291,000	0.3	▲ 2,000	▲ 0.7
7. 軽油引取税	5,969,000	6.6	5,829,000	6.2	140,000	2.4
8. 自動車税	11,718,000	13.0	11,881,000	12.6	▲ 163,000	▲ 1.4
9. 鉦区税	100	0.0	100	0.0	-	0.0
10. 狩猟税	15,000	0.0	13,900	0.0	1,100	7.9
計	90,164,100	100.0	94,213,000	100.0	▲ 4,048,900	▲ 4.3



第3図 県税収入の主要税目別予算額の推移



(2) 歳出予算

歳出の款別内訳は、第3表及び第4図のとおりです。  
 また、性質別に見ると第4表及び第5図のとおりです。

なお、当初予算における人件費など<sup>用語解説6</sup>義務的経費の歳出総額に占める割合の推移は、第5表のとおりです。

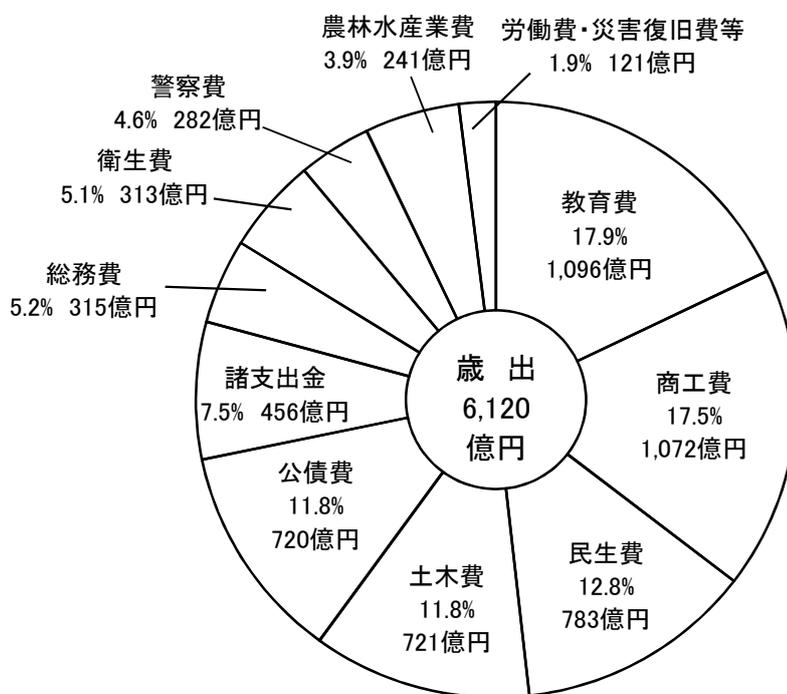
歳 出 ( 6 , 1 2 0 億 円 )	
教育費 1, 0 9 6 億円 ( 1 7 . 9 % )	← <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育のため</li> <li>・スポーツや文化の振興のため</li> </ul>
商工費 1, 0 7 2 億円 ( 1 7 . 5 % )	← <ul style="list-style-type: none"> <li>・商工業や中小企業の振興のため</li> </ul>
民生費 7 8 3 億円 ( 1 2 . 8 % )	← <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者や障害者などの福祉のため</li> <li>・児童福祉や生活保護のため</li> </ul>
土木費 7 2 1 億円 ( 1 1 . 8 % )	← <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路や橋りょうの整備のため</li> <li>・河川の整備や砂防事業のため</li> <li>・都市計画や公園、住宅の整備のため</li> </ul>
公債費 7 2 0 億円 ( 1 1 . 8 % )	← <ul style="list-style-type: none"> <li>・県の借入金を返すため</li> </ul>
総務費 3 1 5 億円 ( 5 . 2 % )	← <ul style="list-style-type: none"> <li>・県の将来計画のため</li> <li>・市町村の振興のため</li> <li>・生活や交通の安全を守り、災害を防ぐため</li> </ul>
衛生費 3 1 3 億円 ( 5 . 1 % )	← <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境衛生や地域医療の充実などのため</li> </ul>
警察費 2 8 2 億円 ( 4 . 6 % )	← <ul style="list-style-type: none"> <li>・警察施設や交通安全施設の整備のため</li> <li>・犯罪の抑止や検挙のため</li> </ul>
農林水産業費 2 4 1 億円 ( 3 . 9 % )	← <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業、畜産業、林業、水産業の振興のため</li> </ul>
その他 5 7 7 億円 ( 9 . 4 % )	← <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害復旧などのため</li> </ul>

第3表 一般会計款別当初予算額

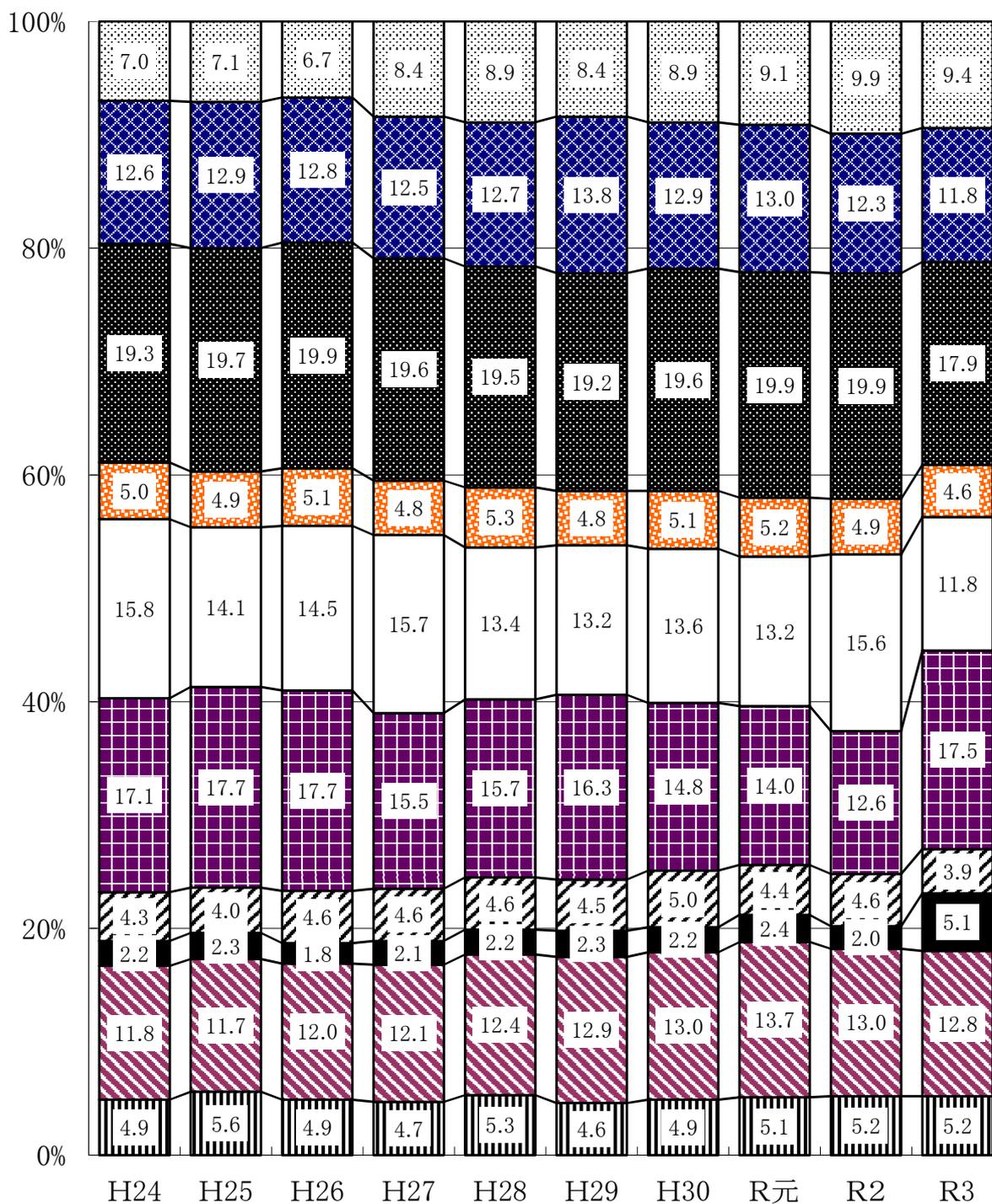
(歳出)

(単位：千円、%)

款	令和3年度当初予算		令和2年度当初予算		比較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C) A-B	伸率 C/B
1. 議会費	1,281,677	0.2	1,293,302	0.2	▲ 11,625	▲ 0.9
2. 総務費	31,498,183	5.2	30,653,912	5.2	844,271	2.8
3. 民生費	78,276,416	12.8	76,505,626	13.0	1,770,790	2.3
4. 衛生費	31,341,577	5.1	11,862,574	2.0	19,479,003	164.2
5. 労働費	1,370,325	0.2	1,384,419	0.2	▲ 14,094	▲ 1.0
6. 農林水産業費	24,061,681	3.9	26,862,522	4.6	▲ 2,800,841	▲ 10.4
7. 商工費	107,194,421	17.5	74,280,951	12.6	32,913,470	44.3
8. 土木費	72,064,089	11.8	92,239,544	15.6	▲ 20,175,455	▲ 21.9
9. 警察費	28,207,940	4.6	28,946,112	4.9	▲ 738,172	▲ 2.6
10. 教育費	109,587,509	17.9	117,593,708	19.9	▲ 8,006,199	▲ 6.8
11. 災害復旧費	9,244,407	1.5	9,147,444	1.5	96,963	1.1
12. 公債費	72,048,518	11.8	72,363,042	12.3	▲ 314,524	▲ 0.4
13. 諸支出金	45,644,529	7.5	47,127,742	8.0	▲ 1,483,213	▲ 3.1
14. 予備費	200,000	0.0	200,000	0.0	-	0.0
歳出合計	612,021,272	100.0	590,460,898	100.0	21,560,374	3.7



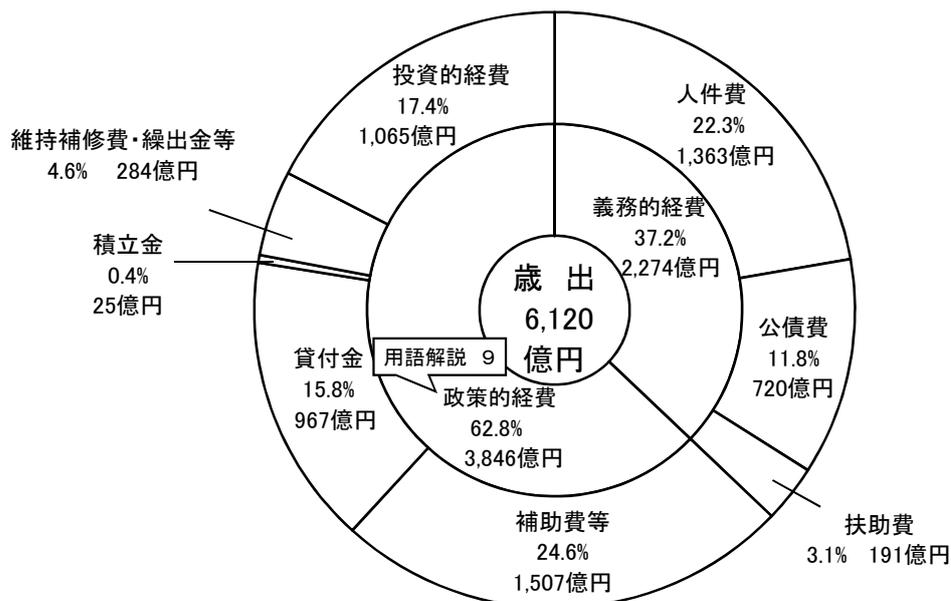
第4図 歳出予算の款別構成比率の推移



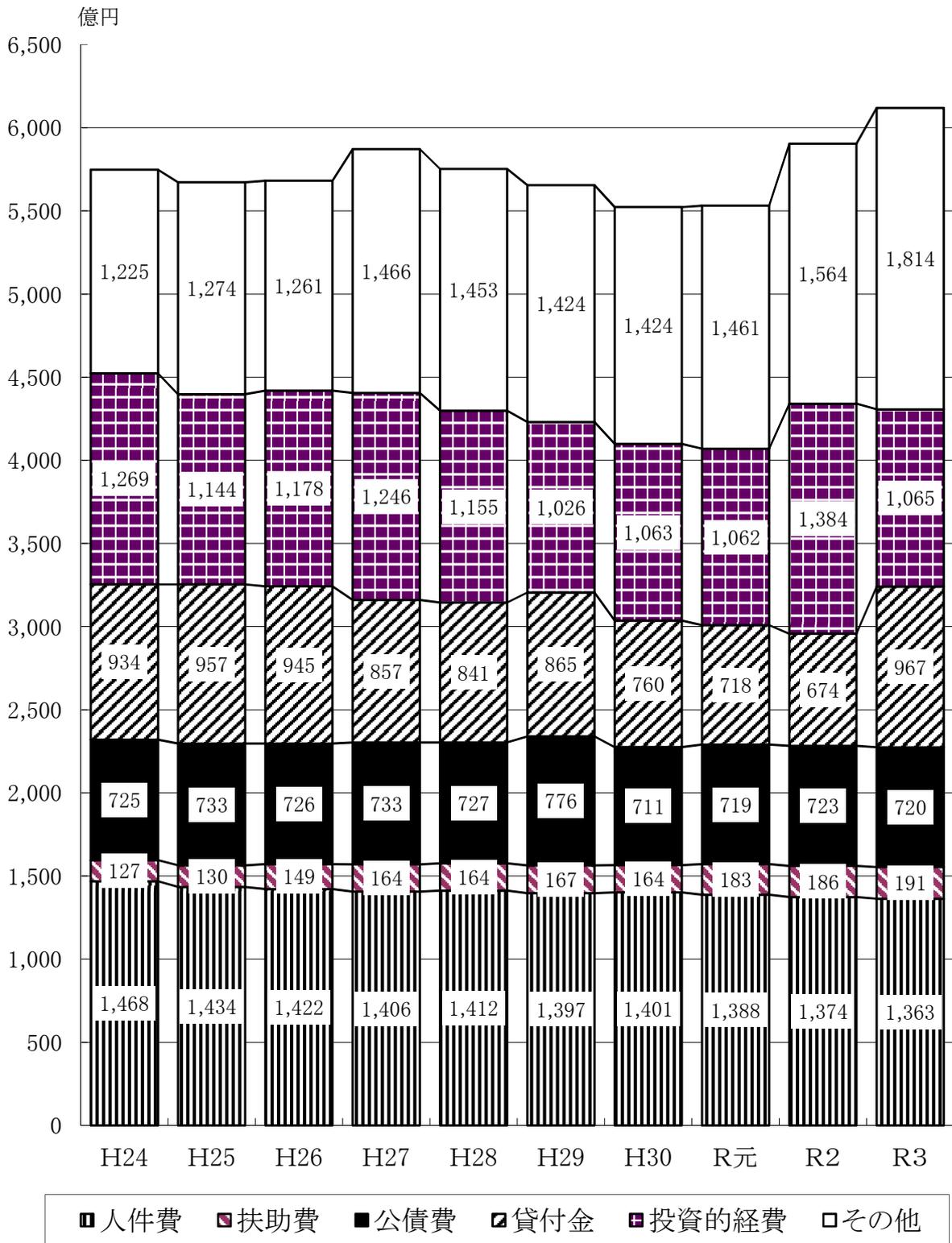
第4表 一般会計性質別当初予算額

(単位：千円、%)

区分	令和3年度当初予算		令和2年度当初予算		比較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C) A-B	伸率 C/B
1. 消費的経費	327,615,728	53.5	303,966,055	51.5	23,649,673	7.8
(1) 人件費 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">用語解説 7</span>	136,347,554	22.3	137,431,893	23.3	▲1,084,339	▲0.8
(2) 維持補修、物件費	21,534,464	3.5	18,851,176	3.2	2,683,288	14.2
(3) その他 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">用語解説 8</span>	169,733,710	27.7	147,682,986	25.0	22,050,724	14.9
2. 投資的経費	106,455,430	17.4	138,396,218	23.4	▲31,940,788	▲23.1
(1) 普通建設事業	97,211,023	15.9	129,248,774	21.9	▲32,037,751	▲24.8
補助	60,178,056	9.8	78,528,421	13.3	▲18,350,365	▲23.4
単独	24,200,434	4.0	37,449,786	6.3	▲13,249,352	▲35.4
国直轄	12,832,533	2.1	13,270,567	2.3	▲438,034	▲3.3
(2) 災害復旧事業	9,244,407	1.5	9,147,444	1.5	96,963	1.1
補助	8,904,407	1.4	8,437,469	1.4	466,938	5.5
単独	340,000	0.1	340,000	0.0	-	0.0
国直轄	-	0.0	369,975	0.1	▲369,975	皆減
(3) 失業対策事業	-	0.0	-	0.0	-	-
3. 公債費	71,981,075	11.8	72,300,070	12.3	▲318,995	▲0.4
4. 繰出金	6,621,477	1.1	6,693,701	1.1	▲72,224	▲1.1
5. その他	99,347,562	16.2	69,104,854	11.7	30,242,708	43.8
計	612,021,272	100.0	590,460,898	100.0	21,560,374	3.7



第5図 性質別一般会計歳出予算の推移



【解説】 義務的経費(人件費・公債費・扶助費)については、歳出予算全体の37.2%を占めており、うち人件費は全体の22.3%に及んでいますが、行財政改革の取組として職員数の削減に努めています。

第5表 歳出総額に占める義務的経費の割合

(単位：%)

区分 年度	人件費	扶助費	公債費	合 計
R 3	22.3	3.1	11.8	37.2
R 2	23.3	3.2	12.3	38.8
R 元	25.1	3.3	13.0	41.4
H 3 0	25.3	3.2	12.8	41.3
H 2 9	24.7	3.0	13.7	41.4
H 2 8	24.5	2.9	12.6	40.0
H 2 7	23.9	2.8	12.5	39.2
H 2 6	25.0	2.6	12.8	40.4
H 2 5	25.3	2.3	12.9	40.5
H 2 4	25.6	2.2	12.6	40.4
H 2 3	28.1	2.3	13.4	43.8
H 2 2	28.5	2.3	13.0	43.8
H 2 1	29.7	2.2	12.9	44.8
H 2 0	31.6	2.2	12.9	46.7
H 1 9	32.2	2.0	12.5	46.7
H 1 8	31.7	1.9	11.9	45.5
H 1 7	32.0	2.3	12.9	47.2
H 1 6	32.1	2.3	13.3	47.7
H 1 5	30.4	2.1	13.2	45.7
	31.9	2.2	13.8	47.9
H 1 4	32.7	3.0	14.4	50.0

※平成15年度下段は、特殊要因である高野龍神スカイラインの無料化に伴う取得経費を除いて算出した場合の割合です。

### (3) 主要施策の内容

主要施策について、概要を説明します。

(単位：千円)

## 1. コロナ禍から経済とくらしを守り抜く

### 【1】コロナ禍から経済と雇用を守る

#### ① 事業者・就労支援

##### 中小企業融資制度実施〔商工観光労働部商工振興課〕

97,594,092

県内中小企業者の資金繰り支援として新規融資枠1,200億円を確保し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者が経営改善等に取り組む場合に活用できる資金枠の創設や、事業再生に取り組む事業者を支える資金の拡充を行うとともに、コロナ不況の長期化への不安を和らげるため運転資金の融資期間を延長するなど制度改正を実施

##### (新) 県内事業者支援体制一元化〔商工観光労働部商工観光労働総務課〕

105,304

ウィズコロナ時代に対応するための新分野展開や業態転換、事業・業種転換等の取組、事業再編等を支援する「事業再構築補助金(中小企業庁)」等の活用を促すため、和歌山県における相談支援体制を一元化

##### (新) 県内事業者デジタル化推進〔商工観光労働部商工観光労働総務課〕

13,163

コロナ禍における現状と社会変化に対応できるよう、県内事業者のデジタル化を促すためのシンポジウムを開催するとともに、専門家の派遣等により社会環境に応じたビジネスモデルの構築を支援

##### (新) ものづくり製品販促デジタル化促進〔商工観光労働部企業振興課〕

103,498

県内ものづくり企業が実施するウィズコロナ時代の新たな販促活動に対応するためのデジタル技術を活用した販売促進ツールの導入を支援

##### (新) ものづくりシステムカイゼン促進〔商工観光労働部企業振興課〕

103,663

県内ものづくり企業が実施する生産現場の効率化や経営管理体制の強化を図るための工程管理システムや基幹業務支援システムなどの導入を支援

##### (新) ものづくり生産力高度化〔商工観光労働部産業技術政策課〕

100,768

ニューノーマルの中で、新たな産業創出、産業競争力の強化に向けて、県内ものづくり企業が、デジタル技術を駆使して、ビジネスモデルを変革するために行う大規模な投資を支援

##### 和歌山IOT等導入促進プロジェクト〔商工観光労働部産業技術政策課〕

2,135

IOT等の先端技術の導入を促進するため、IT関連の専門家による支援チームを形成・派遣し、県内企業の課題の見える化及び課題の解決策を提示

##### ECコマース推進〔商工観光労働部商工振興課〕

2,643

EC市場への県内事業者の参入拡大と事業者の競争力強化・売上拡大を目指し、講習会や商談会などを開催

##### 一般指導(キャッシュレス化推進)〔商工観光労働部商工振興課〕

1,474

キャッシュレス決済導入による販売促進等の取り組みを紹介するセミナーの開催等により、県内のキャッシュレス化を促進

##### テレワーク促進〔商工観光労働部労働政策課〕

14,174

県内企業におけるテレワーク導入促進に向けたセミナーや導入企業間の意見交換会の開催、自営型テレワーカーの就労・スキルアップを支援

##### きのくにリカレント教育推進〔商工観光労働部産業技術政策課〕

1,387

大学等が実施するIOT・AI・ロボット等に関するリカレント教育プログラムの開発を支援

##### (新) 商工会等窓口強化支援〔商工観光労働部商工振興課〕

134,587

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた事業者を支援するため、商工会・商工会議所に臨時的に人員を雇用し、支援・相談体制を強化

<b>地域中小企業応援ファンド〔商工観光労働部企業振興課〕</b>	<b>40,000</b>
地域産業資源を活用した産業の活性化を図るため、わかやま産業振興財団が、県、中小企業基盤整備機構、県内金融機関からの借入により造成したわかやま中小企業元気ファンド・わかやま農工商連携ファンドを運用し、その運用益や県の補助金によって、中小企業者等に対して助成	
<b>(新)アフターコロナ実用開発実証推進〔商工観光労働部産業技術政策課〕</b>	<b>40,000</b>
コロナ禍で顕在化した社会課題の解決に取り組む県内事業者の実用開発・実証を支援	
<b>先駆的産業技術研究開発支援〔商工観光労働部産業技術政策課〕</b>	<b>169,194</b>
県内企業等が有するシーズをもとに先端的産業分野で全国や海外に進出する意欲的な研究開発や実証実験を支援	
<b>わかやま地場産業ブランド力強化支援〔商工観光労働部企業振興課〕</b>	<b>122,634</b>
企画・提案型のビジネスモデルを目指す産地企業の取組について、企画段階から新商品の開発、販売促進に至るまで一貫した支援を実施	
<b>わかやまスタートアップ創出〔商工観光労働部産業技術政策課〕</b>	<b>2,628</b>
県内経済の活性化・担い手の裾野拡張のため、県内での創業者を対象に、経営戦略・経営実務など様々な観点からハンズオン支援等を実施	
<b>地域課題解決型起業支援〔商工観光労働部企業振興課〕</b>	<b>93,355</b>
各地域に存在する課題解決のため、その地域で必要とされる事業を行う新たな起業を支援	
<b>(新)離職者の再就職支援〔商工観光労働部労働政策課〕</b>	<b>79,985</b>
新型コロナウイルス感染症による雇用状況の悪化により離職を余儀なくされた失業者の早期の安定雇用を図るため、人材需要のある分野への新たな就職を促進	
<b>和歌山再就職支援「就活サイクル」プロジェクト〔商工観光労働部労働政策課〕</b>	<b>88,733</b>
結婚や出産で離職した女性等の再就職を支援するため、求人から採用までのスケジュールがわかる県独自の就活サイクルを浸透させるとともに、「再就職支援センター」などにおいて総合的な就職支援策を展開	
<b>産業を支える人づくりプロジェクト〔商工観光労働部労働政策課〕</b>	<b>53,600</b>
企業の成長を支える人材確保のため、企業と高校が連携した人材育成事業、高校生が求人企業のことを理解するための企業説明会（対面型・Web型）の開催により、高校生の県内就職を促進するとともに、県外に進学した大学生等のUIターン就職を促進	
<b>就職支援プロジェクト〔教育委員会県立学校教育課〕</b>	<b>40,957</b>
県立高等学校における就職指導を強化するため、就職希望者の多い学校（工業高校を除く）に専門的な知識や経験を有する民間企業経験者等を就職指導員として配置	
<b>(新)わかやま交通・運輸事業者支援〔企画部総合交通政策課〕</b>	<b>172,500</b>
コロナ禍においても事業継続が求められる交通・運輸事業者に対し、利便性・安全性向上や業務効率化による収益性確保の取組等を支援	

## ② 農林水産業支援

<b>次世代野菜花き産地パワーアップ〔農林水産部果樹園芸課〕</b>	<b>201,511</b>
野菜花きの産出額の増加を図るため、オランダ農業をモデルとしたICT等の新技術の導入や災害に強い施設園芸用ハウスの整備等、生産から流通、販売までの取組を総合的に支援	
<b>日本一の果樹産地づくり〔農林水産部果樹園芸課〕</b>	<b>110,893</b>
日本一の果樹産地づくりに向けた競争力強化のため、産地と高級百貨店等マーケットが連携し、戦略品種の早期産地化や輸出産地の育成、マルチ栽培・スマート農機の導入等生産対策の強化を図る取組を総合的に支援	

<b>(新)畜産施設衛生管理強化支援【農林水産部畜産課】</b>	<b>42, 174</b>
畜産業での衛生管理の強化や省力化、食肉処理場でのHACCP対応を推進するため、施設整備や機器導入を支援	
<b>(新)スマート養殖漁業推進【農林水産部資源管理課】</b>	<b>13, 312</b>
養殖漁業の拡大を図るため、IoTを活用した最新技術の導入に取り組む養殖事業者を支援	
<b>スマート農業技術導入加速化【農林水産部農林水産総務課】</b>	<b>13, 451</b>
ICTやロボット技術等の先端技術を有するメーカー等と連携しながら、生産現場でスマート農業の取組を加速化	
<b>低コスト作業システム整備【農林水産部林業振興課】</b>	<b>6, 266</b>
高性能林業機械の導入等を支援することにより低コスト林業を推進	
<b>(新)県産品販路開拓コーディネーター（農林水産物販促デジタル化促進）【農林水産部食品流通課】</b>	<b>21, 600</b>
eコマースを支援する専門家派遣やWeb用販促ツール等の作成を支援	
<b>(新)県産品販路開拓コーディネーター（eコマースを活用した販売促進～「おうちで和歌山」特設サイトの拡充～）</b>	<b>26, 000</b>
<b>【農林水産部食品流通課】</b>	
県内事業者の商品情報を集約し、あらゆる県産品がすぐに購入できるポータルサイト「おいしく食べて和歌山モール」を開設	
<b>県産品の戦略的な販路開拓【農林水産部食品流通課】</b>	<b>77, 040</b>
県産品の持つ魅力を様々な角度からPRするとともに、県内食品事業者の多様なニーズに応じた販路開拓の支援を行うなど、県産品の戦略的な販路開拓を推進	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県産品販路開拓コーディネーター （農林水産物販促デジタル化促進、eコマースを活用した販売促進を除く）</li> <li>・ 国内大型展示会出展</li> <li>・ 高級ブランド新構築</li> <li>・ 「おいしい!健康わかやま」定着PR戦略</li> </ul>	24, 078 32, 431 17, 551 2, 980
<b>(新)和歌山県農水産物・加工食品輸出促進（和歌山梅酒ブランド化推進）【農林水産部食品流通課】</b>	<b>6, 000</b>
酒類の地理的表示（GI）の指定を契機に、欧州での梅酒プロモーションや主要酒類見本市への出展等を通じ、「和歌山梅酒」のブランド化を推進	
<b>攻めの農業実践支援【農林水産部経営支援課】</b>	<b>65, 628</b>
協業組織の育成と農協の営農参画を強力に推進するため、生産拡大や販売促進、人材育成等の取組を総合的に支援	
<b>農業経営発展サポート【農林水産部経営支援課】</b>	<b>11, 816</b>
農業経営者の経営発展意欲を高めるセミナーやわかやま農業MBA塾の開催、専門アドバイザー派遣等により、総合的に農業経営を支援	
<b>農業労働力確保対策【農林水産部経営支援課】</b>	<b>2, 515</b>
農業の労働力不足を解消するため、JAグループと連携し、求人情報を発信	
<b>わかやま版新規就農者産地受入体制整備【農林水産部経営支援課】</b>	<b>20, 289</b>
新規就農者の確保を図るため、「産地提案型就農モデルプラン」により産地から求める人材を発信する取組を支援するとともに、本県農業の魅力を伝える動画や様々な就農に関する情報を新規就農支援サイトで一元的に発信	
<b>農業担い手対策【農林水産部経営支援課】</b>	<b>276, 187</b>
青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農相談等を行うとともに、就農前の研修期間及び経営が不安定な就農直後に資金を交付	
<b>(新)「匠」の技術伝承【農林水産部経営支援課】</b>	<b>378</b>
優れた技術を次世代に伝承するため、卓越した栽培技術を持つ農業者を「匠」として認定するとともに、「匠」と継承希望者とのマッチングを支援	

**(新)わかやま農業教育一貫プロジェクト [教育委員会県立学校教育課] 2, 154**

農業系高等学校と農林大学校を一貫教育で結び、優れた専門性や技術を有した農業の担い手を育成

**農林大学校運営 [農林水産部経営支援課・林業振興課] 136, 644**

農林業で活躍する人材を育成するため、農林大学校（農学部・林業研修部）を運営

・総務運営 [経営支援課]	45, 355
・養成 [経営支援課]	14, 755
・研修 [経営支援課]	1, 064
・社会人課程 [経営支援課]	3, 267
・農林大学校林業研修部 [林業振興課]	72, 203

**(新)農作物病虫害対策（クビアカツヤカミキリの防除対策） [農林水産部果樹園芸課] 33, 623**

クビアカツヤカミキリの防除対策のため、調査、防除試験、啓発等を行うとともに、被害樹の伐採経費を補助

**林業の担い手対策と森林整備の推進 [農林水産部林業振興課] 149, 198**

森林環境譲与税を活用して、森林の適切な管理を図るため、最新の研修設備を導入し、担い手の確保と育成を強化するとともに、森林整備等を行う市町村を支援

・「わかやまの森」次世代人材確保支援（森林環境譲与税分）	43, 788
・森の守り人支援	59, 936
・農林大学校林業研修部（森林環境譲与税分）【一部再掲】	42, 597
・森林・林業雇用総合対策（森林環境譲与税分）	2, 877

**紀州材の需要拡大の推進 [農林水産部林業振興課] 174, 651**

県内の公共建築物や住宅の木造・木質化、都市部における展示会への出展に加え、新たな販路開拓などを支援することにより、紀州材の需要拡大を総合的に推進

・紀州材需要拡大対策支援	114, 235
・紀州材販路拡大支援	12, 916
・(新)攻めの“紀州林業”推進プロジェクト	47, 500

**(新)木製ガードレールへの更新による木材利用の推進 [県土整備部道路保全課、農林水産部森林整備課]**

**20, 000**

木材利用の推進と観光地の景観配慮のため、老朽化した鋼製ガードレールを木製ガードレールに計画的に変更

・道路維持（木製ガードレールへの更新分） [道路保全課]	9, 200
・紀の国森づくり基金活用（木製ガードレールへの更新分） [森林整備課]	10, 800

**紀州の魚「特選出荷」支援 [農林水産部水産振興課] 1, 677**

漁家経営の安定を図るため、漁業者や地域の水産流通関係者が一体となり、統一基準に基づく選別や鮮度保持を行い出荷することで、県産魚の魚価向上を目指す取組を支援

**次代につなぐ漁村づくり支援 [農林水産部水産振興課] 27, 090**

漁村の将来像の実現に向けた実行計画に基づき、漁協が実施する新規担い手の確保・育成や、中核的な漁業者の育成を支援

**不漁に強い漁業経営グループ創出 [農林水産部水産振興課] 12, 806**

不漁時でも漁業が継続できる足腰の強い漁業経営グループを創出するため、収入源の複合化を図る取組を支援

**産地市場の拠点化支援 [農林水産部水産振興課] 27, 144**

産地市場の拠点化に向け、水産物の集約化と市場機能強化を促進する取組を支援

### ③ 観光産業の振興

- 水の国、わかやま。〔商工観光労働部観光振興課〕** **23, 180**  
「水」にまつわる観光資源を世界遺産をはじめとするブランドと組み合わせることで売れ出すとともに、豊富な体験コンテンツを「アウトドア」を切り口として発信することにより、新たな客層の開拓と誘客促進施策を展開
- わかやま歴史物語〔商工観光労働部観光振興課〕** **11, 128**  
神話の時代から近代に至る豊富な歴史や文化を100の旅モデルとして、和歌山ならではの食・温泉・体験などと組み合わせ「わかやまの歴史の楽しみ方」を提案することにより、新たな客層の開拓と誘客促進施策を展開
- わかやま「観光力」推進〔商工観光労働部観光振興課〕** **199, 041**  
「和歌山を売り出す」、「和歌山へ招く」、「和歌山でもてなす」を3本柱に、本県の多彩な観光資源を内外に発信し、各種プロモーションやコンベンション誘致を積極的に展開
- 戦略的首都圏対策〔商工観光労働部観光振興課〕** **21, 579**  
首都圏からの誘客を促進するため、メディアや旅行会社に対し、「わかやま歴史物語」や「サイクリング王国わかやま」、「水の国、わかやま。」「ワーケーション」をはじめとする新たな観光資源のプロモーション活動を展開
- サイクリングロード利用促進〔企画部地域政策課〕** **13, 776**  
**サイクリング王国わかやま〔商工観光労働部観光振興課〕** **15, 500**  
県内全域で地域の魅力を満喫できる「サイクリング王国わかやま」を全国に発信するため、サイクリングイベントの支援やサイクリングロードの利用を促すためのシステムを構築するとともに、案内ツールの作成やサイクリストに優しい宿の拡大、イベント情報や観光情報の発信などプロモーション活動を展開
- 民間ロケット発射場周辺地域活性化〔商工観光労働部産業技術政策課〕** **72, 716**  
串本町で建設中のロケット発射場「スペースポート紀伊」において令和3年度中に計画される初号機の打上げに合わせロケット打上応援イベントを開催し、観光客の受入及び交通渋滞対策を実施するとともに、立地町が進めるロケット・宇宙に関する展示施設整備の支援や宇宙・ロケットをテーマとするシンポジウムを開催
- 世界遺産等推進〔商工観光労働部観光振興課〕** **30, 599**  
世界遺産と日本遺産の本質的価値を再認識し、次世代に良好な状態で資産を継承するとともに、観光地としての魅力を広く伝え、適切な活用を図るための施策を展開
- 国際観光推進〔商工観光労働部観光交流課〕** **75, 053**  
コロナ後の外国人観光客の誘致を図るため、東アジア、東南アジア及び欧米豪などをターゲットにしたプロモーション活動を実施
- 外国人個人観光客誘客促進〔商工観光労働部観光交流課〕** **43, 593**  
コロナ後の外国人個人観光客の誘致を図るため、東アジア、東南アジア及び欧米豪などをターゲットに、各種メディアを通じて対象市場の嗜好を踏まえた情報発信を行うとともに、多言語による公式ウェブサイトや公式ガイドブック等を活用して旅行情報の提供を実施
- 外国人観光客受入環境整備〔商工観光労働部観光交流課〕** **46, 662**  
今後のインバウンドの段階的回復に向けて、外国人観光客が快適・安全に県内を周遊できる環境を整備するために、市町村等が実施する観光資源の整備に対する支援、和歌山県版通訳ガイドの育成、多言語電話通訳・簡易翻訳サービスを実施
- 外国人観光客受入環境高度化〔商工観光労働部観光交流課〕** **15, 000**  
外国人個人観光客が紀伊半島をストレスなく周遊できるよう、交通パス等のデジタル化の強化や公共交通等を活用した移動環境の整備を実施
- 教育旅行誘致推進〔商工観光労働部観光交流課〕** **17, 492**  
将来の来県リピーターとなることが期待できる若年層市場を開拓するため、体験交流型プログラム「ほんまもん体験」を活用した教育旅行誘致活動を展開

<b>ジオパーク推進</b> 【環境生活部環境生活総務課】	<b>79,999</b>
ユネスコ世界ジオパーク認定に向け、南紀熊野ジオパークセンターを核とした誘客を促進するとともに、研究活動、教育普及活動及び地域活性化の取組を支援	
<b>南紀白浜空港管理</b> 【県土整備部港湾空港振興課】	<b>351,134</b>
南紀白浜空港の利用促進と効率的な運営のため、運営権者による管理運営を実施	
<b>国際便受入機能強化</b> 【県土整備部港湾空港振興課】	<b>442,362</b>
<b>空港整備</b> 【県土整備部港湾空港振興課】	<b>316,700</b>
南紀白浜空港に国際線ターミナルビルの建設等を行い、チャーター便等の受入機能を強化	
<b>クルーズ客船寄港促進</b> 【県土整備部港湾空港振興課】	<b>11,046</b>
クルーズ客船の寄港回数を増加させ地域振興を図るため、誘致活動を実施	

## 【2】誰もが安心できる暮らしを守る

### ① 医療の充実

<b>(新)感染症対策（感染症病床の確保）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>14,846,287</b>
医療機関において新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる病床を確保するための費用を支援	
<b>(新)感染症対策（宿泊療養施設の確保）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>778,725</b>
軽症者や無症状者を受け入れるため、ホテルを借上げ、医師等を派遣する宿泊療養体制を確保	
<b>(新)感染症対策（コロナ特別手当支給）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>138,720</b>
新型コロナウイルス感染症入院患者に対応した医師・看護師等の医療従事者へ特別手当を支給する医療機関に対する支援を実施	
<b>(新)感染症対策（ホテル宿泊支援）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>1,944</b>
新型コロナウイルス感染症の診療に従事し、疲弊した医療従事者が、やむを得ず自宅外に宿泊した場合の宿泊費用を負担	
<b>(新)感染症対策（感染患者入院医療費）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>72,000</b>
新型コロナウイルス感染症陽性患者等の入院医療費を公費で負担	
<b>(新)感染症対策（民間へのPCR検査及び抗原検査委託費）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>40,392</b>
契約医療機関においてPCR検査又は抗原検査を実施した場合の患者の自己負担分を公費で負担	
<b>(新)母子保健推進（妊婦に対する検査費用の補助等）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>95,461</b>
新型コロナウイルスへの感染に対し強い不安を抱えているなどの妊婦の不安を軽減するため、分娩前のウイルス検査費用を助成するとともに、感染した妊産婦に対して助産師、保健師等により寄り添った支援を実施	
<b>(新)感染症対策（検査試薬購入）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>77,733</b>
PCR検査に必要な試薬類を購入	
<b>(新)感染症対策（自宅療養・保健所機能強化）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>47,696</b>
流行期において、外部の医療専門職の人材を活用し、退院患者、濃厚接触者の健康観察業務、PCR行政検査の補助業務等を実施することにより、保健所の体制を強化	
<b>(新)感染症対策（県相談窓口の強化）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>59,844</b>
新型コロナウイルス感染症に係る県民からの相談に対応するため、看護師又は保健師資格を有するスタッフを配置した専用相談窓口（健康相談）を設置	

<b>(新)感染症対策（コロナワクチン接種体制確保）【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>25,020</b>
新型コロナウイルスワクチン接種に係る相談窓口の設置及び市町村連絡調整業務を実施	
<b>(新)感染症対策（認知症等を伴うコロナ患者受入支援）【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>124,000</b>
認知症等を伴う新型コロナウイルス感染症患者に対応する入院受入医療機関の医療従事者を支援	
<b>(新)環境衛生研究センターの再整備【環境生活部環境生活総務課】</b>	<b>100,000</b>
	<b>(債務負担 60,000)</b>
感染症への対応等の機能強化を図るため、環境衛生研究センターを再整備	
<b>(新)感染管理認定看護師確保支援【福祉保健部医務課】</b>	<b>25,256</b>
感染症対策における地域支援に協力する感染症指定医療機関等に対し、感染管理認定看護師の確保を図るために必要な研修の受講に要する経費を支援	
<b>救急医療対策【福祉保健部医務課】</b>	<b>702,354</b>
救急医療体制の確保と充実を図るため、ドクターヘリの運航及び救命救急センターの運営等を支援するとともに、救急医療情報センターを運営	
<b>特定診療科医師確保対策【福祉保健部医務課】</b>	<b>7,500</b>
医師の診療科偏在を解消するため、小児科、精神科、救急科を専攻した県立医科大学県民医療卒業医師への返還免除付き研修資金の貸与を行うとともに、県外から新たに赴任する精神科医師を対象とした研究資金貸与制度を運用	
<b>出産できる環境を堅持するための産科医師支援（産科医の確保）【福祉保健部医務課】</b>	<b>11,840</b>
産科医師確保のため、県内公的病院の産科医療に新たに貢献する医師に対し研究・研修資金を貸与するとともに、分娩を取りやめた開業医や退職医師による県立医科大学の当直応援に対し支援を実施	
<b>(新)医療勤務環境改善推進（勤務医の労働時間短縮に向けた体制整備支援）【福祉保健部医務課】</b>	<b>123,823</b>
医療機関が策定する「勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画」に基づく体制整備（I C T等機器、アドバイス費用、短時間勤務要員確保経費等）を支援	
<b>病床機能の分化・連携のための体制整備【福祉保健部医務課】</b>	<b>658,310</b>
和歌山県地域医療構想の実現に向けた病床機能の分化・連携を促進するため、病床の機能転換や廃止を行う医療機関に対し、施設改修、設備整備等を支援するとともに、削減した病床に応じた給付金を支給	
<b>(新)地域医療推進施設設備等整備（新たなリハビリ職養成大学の誘致）【福祉保健部医務課】</b>	<b>100,000</b>
和歌山リハビリテーション専門職大学の設置に要する備品等設備整備を支援	
<b>ドクターヘリ格納庫・ヘリ給油施設整備【福祉保健部医務課】</b>	<b>110,820</b>
	<b>(債務負担 287,866)</b>
平時の救急医療提供体制の充実及び大規模災害時の救援体制の強化を図るため、コスモパーク加太ヘリポート隣接地にドクターヘリ格納庫及びヘリ給油施設を整備	

## ② 子育て支援・健康づくり推進

<b>紀州っ子いっぱいサポート【福祉保健部子ども未来課】</b>	<b>243,370</b>
多子を育てる世帯の経済的負担を軽減するため、第2子の一部と第3子以降の子の保育料等の無償化や、就学前児童の一時預かり等の利用料助成を行う市町村を支援	
<b>在宅育児支援【福祉保健部子ども未来課】</b>	<b>151,181</b>
多子を育てる世帯を増やすため、第2子の一部と第3子以降の0歳児を在宅で育てる家庭を支援	
<b>子ども・子育て支援【福祉保健部子ども未来課】</b>	<b>4,530,062</b>
教育・保育施設の運営や幼児教育・保育の無償化に要する経費を負担するとともに、子育て世代包括支援センターや放課後児童クラブなどの地域子ども・子育て支援事業等を実施する市町村を支援	

<b>保育所施設整備支援【福祉保健部子ども未来課】</b>	<b>210,760</b>
子供を安心して育てることができる環境を整備するため、保育所や認定こども園の整備を支援	
・子育て支援特別対策（保育所・認定こども園（保育所機能部分等）の施設整備）	23,660
・認定こども園施設整備（幼稚園機能部分等の施設整備）	187,100
<b>病院内保育所設置促進【福祉保健部医務課】</b>	<b>67,011</b>
病院及び診療所における医療従事者を確保するため、病院等が病院内に設ける保育施設の設置及び運営に対する支援を実施	
<b>わかやま結婚支援【福祉保健部子ども未来課】</b>	<b>41,181</b>
未婚化・晩婚化による少子化の流れを変えるため、県内各地域において出会いの場の創出を促進し、全県的な結婚サポート体制づくりを推進	
<b>結婚・子育て応援企業支援【福祉保健部子ども未来課】</b>	<b>3,903</b>
仕事と家庭を両立しやすい環境づくりを進めるため、「わかやま結婚・子育て応援企業同盟」の参加企業同士が意見交換する機会を提供するとともに、参加企業の取組を周知	
<b>女性の活躍促進【環境生活部青少年・男女共同参画課】</b>	<b>2,637</b>
企業等における男女共同参画促進のための意識啓発と女性のキャリアアップを支援するとともに、女性の活躍に積極的に取り組む企業・団体を組織化し（女性活躍企業同盟）、企業等における取組を推進	
<b>こうのとりのサポート【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>247,068</b>
不妊に悩む夫婦等に対して経済面及び精神面の両面から総合的に支援するため、大幅に拡充された国の特定不妊治療費助成制度を活用して支援するとともに、県単独で助成額の上乗せや一般不妊治療費対象者の拡充、不育症検査への助成及び専門医師等による不妊相談を実施	
<b>(新)母子保健推進（妊婦に対する検査費用の補助等）【福祉保健部健康推進課】【再掲】</b>	<b>95,461</b>
新型コロナウイルスへの感染に対し強い不安を抱えているなどの妊婦の不安を軽減するため、分娩前のウイルス検査費用を助成するとともに、感染した妊産婦に対して助産師、保健師等により寄り添った支援を実施	
<b>安心して子育てできる医療体制【福祉保健部医務課】</b>	<b>39,212</b>
休日、夜間における小児救急医療の体制整備や小児科医、看護師による電話相談などを実施	
・あんしん子育て救急整備	26,464
・子ども救急相談ダイヤル（＃8000）	12,748
<b>乳幼児医療費助成【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>692,953</b>
子育て世帯の経済的負担の軽減のため、乳幼児医療費の自己負担分への助成を行う市町村を支援	
<b>相談センター改修（児童相談所一時保護所整備等）【福祉保健部子ども未来課】</b>	<b>139,014</b>
子ども・女性・障害者相談センターの施設及び設備の改修並びに児童相談所一時保護所の新築工事を実施	
<b>(新)コロナにも負けない介護予防の推進【福祉保健部長寿社会課】</b>	<b>9,358</b>
オンラインを活用し、介護予防体操を推進するリーダーの養成や高齢者向け体操アプリの作成により、自宅でも体操できる環境を整備することで、高齢者の体操人口や機会を増やし、高齢者の健康を増進	
<b>みんなで実践！健康づくり運動ポイント【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>4,650</b>
生涯にわたり健康を維持するため、楽しく運動習慣の定着を図り健康づくりを推進し、多くの県民が参加したいと魅力を感じるように、新たなポイント付与項目を追加し、協力店からの特典提供で参加意欲と継続意欲を高める取組を実施	
<b>健康長寿わかやま県民運動推進【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>9,749</b>
県民の健康意識の高揚を図るため、わかやま健康と食のフェスタを開催するとともに、わかやま健康推進事業所の認定及び学校等での健康教育等を実施	

**健康長寿のための地域・職域連携**〔福祉保健部健康推進課〕 **8, 440**  
「健康長寿日本一わかやま」を目指すため、地域、職域、教育者が一体となった健康づくり運動を展開し、県民の生涯を通じた健康づくりを推進するとともに、地域に根ざした健康づくりを推進するため、健康推進員制度を地域に浸透させ、県民総参加の健康づくり運動を推進

**自立支援型ケアマネジメント推進強化**〔福祉保健部長寿社会課〕 **10, 133**  
運動機能が低下し支援が必要となった高齢者が再び自立した生活を送れるよう、リハビリ専門職の派遣や改善効果の発信などにより、市町村や介護サービス事業所を支援

**大腸がん受診率向上対策**〔福祉保健部健康推進課〕 **11, 000**  
検診受診率が低く、死亡率の高い大腸がんについて、「ナッジ理論」等を活用して受診率向上につなげるための個別勧奨を実施

**がん検診体制強化**〔福祉保健部健康推進課〕 **6, 810**  
市町村が実施するがん検診の質の向上を図るため、がん登録データを活用したがん検診の分析・評価を行うとともに、医師、放射線技師など検診に携わる医療関係者に対して研修を実施

**がん対策推進**〔福祉保健部健康推進課〕 **63, 702**  
がん診療連携拠点病院等の活動支援や、がん検診未受診者対策として効果的な個別受診勧奨を行うとともに、肺がん対策としての低線量CT検診の実施等、総合的ながん対策を推進

**“命”のセーフティネットワーク**〔福祉保健部障害福祉課〕 **73, 491**  
和歌山県自殺対策計画に基づく「こころのつながりを広げ、生涯にわたり健康を維持して暮らすことができる和歌山県」の実現のため、総合的な自殺対策を実施

### ③ 支え合う福祉の充実

**老人福祉施設整備**〔福祉保健部長寿社会課〕 **1, 514, 131**  
特別養護老人ホームを整備するとともに、認知症高齢者グループホーム等の地域密着型施設の整備を推進する市町村を支援

**自立支援型ケアマネジメント推進強化**〔福祉保健部長寿社会課〕 **【再掲】** **10, 133**  
運動機能が低下し支援が必要となった高齢者が再び自立した生活を送れるよう、リハビリ専門職の派遣や改善効果の発信などにより、市町村や介護サービス事業所を支援

**外国人介護人材受入支援**〔福祉保健部長寿社会課〕 **12, 000**  
介護職場への外国人材の受入を支援するため、介護事業所と外国人材のマッチング機会を創出するとともに、介護に必要な知識や技術を向上させる研修を実施

**福祉人材センター運営**〔福祉保健部長寿社会課〕 **104, 414**  
就職相談会の開催のほか、介護福祉士養成施設入学者への修学資金の貸付等を実施し、介護人材の円滑な就労と定着を促進

**介護人材確保対策**〔福祉保健部長寿社会課〕 **14, 998**  
高等学校の生徒に対し、介護に関する知識及び技術を修得する機会を創出することにより、介護職場への新規参入を促進

**介護ロボット等導入支援**〔福祉保健部長寿社会課、障害福祉課〕 **123, 900**  
介護従事者の離職率の低減を図るため、業務の負担軽減や効率化に繋がる介護ロボット等の導入を行う事業所に対する支援を実施

・介護人材定着促進〔長寿社会課〕	119, 400
・障害福祉分野生産性向上推進〔障害福祉課〕	4, 500

<b>(新)高齢者の助け合いの仕組みづくりによる生きがいくくり</b> 【福祉保健部長寿社会課】	<b>1, 578</b>
研修会の開催や専門アドバイザーによる支援により、自治会など地域の顔が見える関係の中で、高齢者が相互に助け合う仕組みづくりを推進	
<b>(新)農福連携推進</b> 【福祉保健部障害福祉課】	<b>1, 920</b>
農福連携の広がりをもつため、地域の農業者と障害者就労施設等のマッチングによる成功事例をつくる取組を推進	
<b>(新)農業によるメンタルヘルスケア推進</b> 【福祉保健部障害福祉課】	<b>25, 500</b>
「蘇りの地、和歌山」で農業を通じて、職場や日常生活上のストレスなどをきっかけにメンタルヘル스에課題を抱えた人の社会参加を支援	
<b>障害者支援施設整備</b> 【福祉保健部障害福祉課】	<b>109, 910</b>
津波浸水想定区域にある障害福祉サービス事業所の移転新築整備や、障害者支援施設における居室等に設置する簡易陰圧装置の購入費及び設置に伴う取付工事等の経費を支援	
<b>グループホーム充実支援</b> 【福祉保健部障害福祉課】	<b>62, 194</b>
障害者の地域移行を促進するため、グループホーム整備を行うとともに、支援者（世話人等）への研修を実施	
<b>(新)相談センター体育施設整備</b> 【福祉保健部障害福祉課】	<b>373, 142</b>
子ども・女性・障害者相談センターのプールの建替、体育館の空調設置・照明取替を実施	
<b>わかやまひとり親家庭アシスト</b> 【福祉保健部子ども未来課】	<b>5, 931</b>
就労時の養育サービスに対する補助を行うとともに、自立に向けた相談体制の強化のため、ひとり親家庭見守り支援員を派遣し、ひとり親家庭の就労と経済的安定を推進	
<b>ひとり親家庭訪問支援</b> 【福祉保健部子ども未来課】	<b>5, 918</b>
ひとり親家庭を対象にアウトリーチ型の訪問支援や、児童扶養手当現況届期間中の出張相談等を行い、ひとり親家庭の孤立を防止	
<b>ギャンブル等依存症対策</b> 【福祉保健部障害福祉課】	<b>5, 207</b>
県民の健全な生活の確保を図るため、ギャンブル等依存症に関する予防、相談、治療及び回復支援などを実施	
<b>ストップ!スマホ・ゲーム依存</b> 【教育委員会教育支援課】	<b>2, 135</b>
スマートフォンやゲームへの依存を予防するため、授業で使用する教育用動画を作成するとともに、保護者に対する啓発を実施	
<b>支え合いのふるさとづくり</b> 【福祉保健部福祉保健総務課】	<b>3, 743</b>
市町村地域福祉計画の策定の促進や身近な地域における地域福祉活動を支援	
<b>生活困窮者自立支援</b> 【福祉保健部福祉保健総務課】	<b>59, 898</b>
生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、個々の状況に応じた支援を行うことで、生活困窮状態からの脱却を支援	
<b>子ども・子育て支援（放課後児童クラブ）</b> 【福祉保健部子ども未来課】【一部再掲】	<b>500, 967</b>
保護者が昼間家庭にいない小学生に対し、放課後に適切な遊びと生活の場を提供する放課後児童クラブ事業を実施する市町村を支援	
<b>子どもの居場所づくり</b> 【教育委員会生涯学習課】	<b>18, 510</b>
放課後等にひとりで過ごさなければならない子供に、学習支援や地域の大人との交流の場を提供する市町村を支援	
<b>地域ふれあいルーム推進</b> 【教育委員会生涯学習課】	<b>14, 999</b>
放課後や週末等における子供の安全・安心な活動拠点として、地域の方々の参画を得ながら「放課後子ども教室」及び「土曜日等子ども教室」を設置する市町村を支援	

<b>和歌山子供食堂支援〔福祉保健部子ども未来課〕</b>	<b>2, 520</b>
食事の提供等を行う子供食堂の開設に必要な経費等を補助することにより、子供の居場所づくりを推進	
<b>訪問型家庭教育支援〔教育委員会生涯学習課〕</b>	<b>9, 291</b>
地域人材を中心とする家庭教育支援チームを作り、子供のいる家庭を訪問して情報提供や相談対応を行う市町村を支援	
<b>和歌山県大学生等進学支援金〔教育委員会生涯学習課〕</b>	<b>96, 258</b>
意欲と能力が高い者が、経済的な事情に左右されず大学等に進学し、安心して学べるよう、低所得世帯の学生を支援	
<b>社会的養護体制整備・促進（里親委託推進）〔福祉保健部子ども未来課〕</b>	<b>53, 137</b>
保護者が養育できない児童について、家庭的で健やかに成長できる環境を保障するため、市町村との連携を図るとともに、普及啓発や委託里親への相談・指導等の取組を強化	
<b>人権相談窓口設置〔企画部人権政策課〕</b>	<b>3, 866</b>
人権に関する様々な相談に対応するため、人権局、各振興局及び（公財）和歌山県人権啓発センターに人権相談窓口を設置するとともに、相談担当者の資質向上のための研修を実施	
<b>人権啓発推進〔企画部人権施策推進課〕</b>	<b>9, 940</b>
県民の人権意識の高揚を図るため、（公財）和歌山県人権啓発センターに委託し、様々な人権啓発事業を実施するとともに、座学型の研修会等をオンラインでも対応し、「いつでも、誰でも、どこでも学べる機会」を提供	
<b>(新)同和問題（部落差別）に関する県民意識調査〔企画部人権政策課〕</b>	<b>1, 147</b>
部落差別の解消に向け、これまで実施してきた施策の効果検証と今後の施策の方向性を導き出すため、「和歌山県部落差別の解消の推進に関する条例」に基づく部落差別の実態の把握として、県民意識調査を実施	
<b>インターネット上の人権侵害対策〔企画部人権政策課〕</b>	<b>6, 000</b>
インターネット上の人権侵害を防止するための啓発等を行うとともに、差別書き込みのモニタリングを実施	

### 【3】安全で魅力ある地域を守る

#### ① 防災・減災対策の推進

<b>わかやま防災力パワーアップ〔総務部防災企画課〕</b>	<b>200, 000</b>
南海トラフ地震等の大規模な災害から県民の命を守るため、避難・救助・減災に必要な対策や復興計画の事前策定など市町村が実施する防災対策等を総合的に支援	
<b>住宅耐震化促進〔県土整備部建築住宅課〕</b>	<b>179, 320</b>
大規模地震発生時の住宅倒壊等による人的被害を軽減するため、住宅の耐震診断や設計、改修、津波避難困難地域から移転する際の住宅の除却等に対する助成を実施するとともに、耐震診断実施済みの方への個別相談や補強計画の提案等を支援	
<b>緊急輸送道路沿道建築物耐震化支援〔県土整備部建築住宅課〕</b>	<b>130, 315</b>
地震時に建築物倒壊による緊急輸送道路の閉塞を防ぐため、沿道建築物に耐震診断を義務づけし、併せて設計・改修に対する助成を実施	

**津波から“逃げ切る”ための堤防等の整備 [県土整備部河川課、港湾漁港整備課] 2, 052, 427**

東海・東南海・南海3連動地震の津波避難困難地域における居住者の避難時間を確保するとともに、津波避難困難地域以外の経済被害を抑え、早期の復旧・復興につなげるため、港湾・漁港・河川の堤防等について耐震・耐津波機能診断を行い、堤防等の嵩上げや耐震化等の整備を実施

・河川整備（津波対策分） [河川課]	105,000
・港湾施設整備（津波対策分） [港湾漁港整備課]	703,500
・海岸整備（港湾）（津波対策分） [港湾漁港整備課]	10,500
・海岸整備（海岸）（津波対策分） [港湾漁港整備課]	346,432
・漁港施設整備（津波対策分） [港湾漁港整備課]	886,995

**総合的な洪水・土砂災害対策の推進 [県土整備部河川課、砂防課、農林水産部農業農村整備課] 11, 050, 267**

近年頻発する浸水被害や土砂災害から県民の生命・財産を守るための対策を実施

・河川整備（洪水対策分） [河川課]	4,162,200
・堤防改修（洪水対策分） [河川課]	805,000
・砂防事業（土砂災害対策分） [砂防課]	2,858,244
・急傾斜地崩壊対策 [砂防課]	1,833,300
・小規模土砂災害対策 [砂防課]	325,000
・砂防修繕 [砂防課]	231,550
・砂防調査 [砂防課]	34,031
・総合土砂災害対策情報システム整備 [砂防課]	27,608
・国営事業等負担金（国営総合農地防災事業和歌山平野地区） [農業農村整備課]	773,334

**大規模土砂災害対策研究啓発推進 [県土整備部砂防課] 8, 832**

和歌山県土砂災害啓発センターにおいて、国と協働して大規模土砂災害に関する調査・研究活動を推進するとともに、その研究成果や過去の土砂災害に関する教訓を広く啓発

**県営ため池等整備 [農林水産部農業農村整備課] 687, 018**

老朽化したため池の地震や大雨による破堤等を防ぎ、県民の安全を確保するため、地域の実情に即した整備計画に基づき、ため池の全面・部分改修を加速化

**災害時避難促進 [総務部防災企画課] 5, 624**

県民一人ひとりの安全な避難を促進するため、避難に役立つ機能を備えたスマートフォン向けの防災ポータルアプリ「和歌山県防災ナビ」を運用

**(新) 災害医療体制の強靱化 [福祉保健部医務課] 678, 107**

大規模災害時に多くの負傷者を受け入れる体制を確保するため、災害拠点病院が実施する臨時医療施設の整備を支援し、災害医療体制を強化

**(新) 大規模災害時における災害医療体制の強化 [福祉保健部医務課] 68, 354**

大規模災害時における保健所・病院間での確実かつ円滑な情報連絡体制を確保するとともに、和歌山ローカルDMAの養成、串本地域からの患者搬送体制の整備により、県内の災害医療体制を強化

**ドクターヘリ格納庫・ヘリ給油施設整備 [福祉保健部医務課] 【再掲】 110, 820  
(債務負担 287, 866)**

平時の救急医療提供体制の充実及び大規模災害時の救援体制の強化を図るため、コスモパーク加太ヘリポート隣接地にドクターヘリ格納庫及びヘリ給油施設を整備

**(新) 紀伊半島大水害10年追悼式典 [総務部危機管理・消防課] 7, 305**

平成23年9月に発生した紀伊半島大水害から10年を迎えるため、県と市町との合同で追悼式典を行うほか、復旧・復興の過程で得られた知見や教訓を未来へ継承するための記念誌を作成

**財産管理（旧和歌山税務署跡地の活用）【総務部管財課】** **864,788**  
旧和歌山税務署跡地を活用し、県庁南別館から組織の一部を移転することにより、県庁南別館における防災関係機関の活動スペースを確保し、災害対策拠点としての機能を強化

**総合防災情報システム運営（総合防災情報システムの再整備）【総務部防災企画課】** **838,331**  
防災情報の迅速な収集・共有・発信等を行うために運営している総合防災情報システムの再整備を実施

## ② 治安・交通安全の向上

**(新) AI 技術を活用した映像解析システムの構築【警察本部】** **49,957**  
**(債務負担 278,397)**

重要凶悪事件等の犯人を迅速に追跡し、その早期検挙を図るため、AI 技術を用いた防犯カメラの映像の解析などができるシステムを構築

**総合的なサイバーセキュリティ対策の強化【警察本部】** **7,921**

**サイバー空間の脅威への対処能力強化【警察本部】** **9,339**

サイバー空間における安全・安心を確保するため、解析体制の高度化を図るとともに、サイバー捜査及び情報通信技術に従事する高度サイバー人材の育成を推進

**途切れない犯罪被害者支援強化【環境生活部県民生活課】** **3,016**

犯罪被害者やその家族、遺族が平穏な生活を取り戻せるよう、「和歌山県犯罪被害者等支援条例」に基づき支援を実施

**青少年健全育成総合対策【環境生活部青少年・男女共同参画課】** **4,855**

青少年を自撮り被害やインターネット有害情報から守るための啓発等を実施

**青少年ネット安全・安心のための環境整備【環境生活部青少年・男女共同参画課】** **10,438**

青少年が安全に安心してインターネットを利用できるよう、情報モラル教育を実施するとともに、ネットパトロールやネットトラブル相談窓口による有害情報対策等を実施

**歩道整備の加速化【県土整備部道路保全課】** **2,785,500**

自動車や二輪車の交通量が多く危険な箇所を歩行者が安心して歩けるように、歩道整備を計画的かつ効率的に推進

## ③ 魅力あるまちづくり

**ふるさと生活圏活性化支援【企画部移住定住推進課】** **60,673**

ふるさと生活圏の維持・活性化を図る住民活動の拠点整備や過疎地域の担い手となる移住者の住宅を整備する市町村を支援するとともに、過疎地域等で人材派遣を行う組合の設立を支援し、持続可能な地域づくりを推進

**地域生活交通確保支援【企画部総合交通政策課】** **8,032**

人口減少や高齢化が進む中、地域の公共交通網を維持していくため、市町村が行う地域に適した交通体系の再構築を支援

**(新) 地域医療推進施設設備等整備（新たなリハビリ職養成大学の誘致）【福祉保健部医務課】 【再掲】** **100,000**

和歌山リハビリテーション専門職大学の設置に要する備品等設備整備を支援

**(新) わかやま交通・運輸事業者支援【企画部総合交通政策課】 【再掲】** **172,500**

コロナ禍においても事業継続が求められる交通・運輸事業者に対し、利便性・安全性向上や業務効率化による収益性確保の取組等を支援

**未利用建築物の除却・跡地活用等促進【県土整備部建築住宅課】** **6,000**  
**空き家対策の促進【県土整備部建築住宅課】** **1,900**  
 管理不十分な空き家への対策や中古住宅の流通を促進するための取組を実施するとともに、一定規模以上の未利用建築物を除却し、跡地の有効活用に取り組む市町村を支援

**住宅耐震化促進【県土整備部建築住宅課】【再掲】** **179,320**  
 大規模地震発生時の住宅倒壊等による人的被害を軽減するため、住宅の耐震診断や設計、改修、津波避難困難地域から移転する際の住宅の除却等に対する助成を実施するとともに、耐震診断実施済みの方への個別相談や補強計画の提案等を支援

#### ④ 生活環境の提供・自然環境の保全

**水道施設整備指導【環境生活部食品・生活衛生課】** **627,464**  
 上水道・簡易水道の耐震化や広域化に係る施設整備費等、将来にわたり安全な水を安定的に供給するための水道の基盤強化に向けた取組を行う市町村を支援

**浄化槽設置整備【県土整備部下水道課】** **310,261**  
 生活排水対策を更に強化することにより公共用水域の水質保全を推進するため、合併処理浄化槽の導入を支援

**プラスチックごみ対策【環境生活部循環型社会推進課】** **24,130**  
 プラスチックごみ対策を中心に、ごみを捨てない・捨てさせない取組として、「和歌山県ごみの散乱防止に関する条例」に基づく教育・啓発及び取り締まりや、海岸等の清掃活動を実施

**海岸漂着物等地域対策推進【環境生活部循環型社会推進課】** **8,328**  
 海岸における良好な景観と環境の保全を図るため、海岸漂着物等の発生抑制対策や漂着ごみの組成調査、漁業者等との連携による漂流ごみの回収・処理体制の構築を実施

**不法投棄監視カメラによる廃棄物投棄の抑止【環境生活部循環型社会推進課】** **6,503**  
 インターネット回線を利用できる監視カメラを導入し、不法投棄の抑止、不法投棄者の特定・摘発を強化

**生物多様性和歌山戦略推進プロジェクト【環境生活部環境生活総務課】** **28,925**  
 生物多様性を保全し次世代に引き継ぐため、保全を担う人材の育成や希少動植物の基礎的データの調査・収集、地域に根ざした活動団体への支援等を実施

**ジオパーク推進【環境生活部環境生活総務課】【再掲】** **79,999**  
 ユネスコ世界ジオパーク認定に向け、南紀熊野ジオパークセンターを核とした誘客を促進するとともに、研究活動、教育普及活動及び地域活性化の取組を支援

**自然公園等保護対策【環境生活部環境生活総務課】** **3,222**  
 自然公園等の優れた自然環境の保全、管理を行うとともに、適正な利用を推進

## 2. 新しい世界への対応と挑戦

### 【1】新しい世界への挑戦

#### ① 企業誘致の推進

**企業立地促進対策助成【商工観光労働部企業立地課】** **1,917,530**  
**あやの台北部用地開発【商工観光労働部企業立地課】** **807,531**

県内への企業立地を促進し、産業の振興や雇用の拡大を図るため、新たに立地する企業及び増設を行う企業に対して助成等を実施するとともに、南海電気鉄道（株）、橋本市及び県で共同開発するあやの台北部用地の造成工事等について、事業主体の橋本市を支援

- ICT和歌山推進〔商工観光労働部企業立地課〕** **6, 122**  
 企業誘致フォーラムの開催、プロモーション展開や現地体験等を実施し、ICT企業の集積を促進
- 和歌山ワーケーションプロジェクト Phase II〔企画部情報政策課〕** **6, 627**  
 ファムツアーやワーケーション受入企業のPR等を実施し、本県が全国に先駆けて提唱したワーケーションをより一層推進
- ワーケーションをテーマとした観光プロモーション（わかやま観光力推進・戦略的首都圏対策の一部）**  
**〔商工観光労働部観光振興課〕【一部再掲】** **4, 500**  
 「ワーケーション=わかやま」の定着を加速するため、旅行商品造成支援やプロモーション活動を展開
- 新たな官民連携の推進〔商工観光労働部商工観光労働総務課〕** **11, 744**  
 地域の活性化に資する施設等の整備を促進するため、企業の参入を促す新たな官民連携の仕組み「わかやま版PFI」を推進するとともに、PPP/PFIに関する情報・ノウハウを共有し、対話による案件形成を図る「官民連携プラットフォーム」を運営

## ② 移住・定住の推進

- 移住・定住大作戦〔企画部移住定住推進課〕** **116, 713**  
**移住推進空き家活用支援〔企画部移住定住推進課〕** **20, 750**  
 移住相談窓口の設置や移住フェアの開催、各種補助金等により、移住者の「しごと」「くらし」「住まい」を総合的にサポートして移住を促進するとともに、学生を中心とした関係人口を地域に呼び込むための仕組みを構築
- ふるさと生活圏活性化支援〔企画部移住定住推進課〕【再掲】** **60, 673**  
 ふるさと生活圏の維持・活性化を図る住民活動の拠点整備や過疎地域の担い手となる移住者の住宅を整備する市町村を支援するとともに、過疎地域等で人材派遣を行う組合の設立を支援し、持続可能な地域づくりを推進
- 和歌山再就職支援「就活サイクル」プロジェクト（移住支援金）〔商工観光労働部労働政策課〕【一部再掲】** **34, 272**  
 東京23区の在職者・通勤者が移住して、人手不足の中小企業に就職する者を支援
- 地域課題解決型起業支援〔商工観光労働部企業振興課〕【再掲】** **93, 355**  
 各地域に存在する課題解決のため、その地域で必要とされる事業を行う新たな起業を支援

## ③ 「デジタル和歌山」の実現

- (新) 県内事業者デジタル化推進〔商工観光労働部商工観光労働総務課〕【再掲】** **13, 163**  
 コロナ禍における現状と社会変化に対応できるよう事業者のデジタル化を促し、社会環境に応じたビジネスモデルの構築を支援
- (新) ものづくり製品販促デジタル化促進〔商工観光労働部企業振興課〕【再掲】** **103, 498**  
 県内ものづくり企業が実施するウィズコロナ時代の新たな販促活動に対応するためのデジタル技術を活用した販促促進ツールの導入を支援
- (新) ものづくりシステムカイゼン促進〔商工観光労働部企業振興課〕【再掲】** **103, 663**  
 県内ものづくり企業が実施する生産現場の効率化や経営管理体制の強化を図るための工程管理システムや基幹業務支援システムなどの導入を支援
- (新) ものづくり生産力高度化〔商工観光労働部産業技術政策課〕【再掲】** **100, 768**  
 ニューノーマルの中で、新たな産業創出、産業競争力の強化に向けて、県内ものづくり企業が、デジタル技術を駆使して、ビジネスモデルを変革するために行う大規模な投資を支援

<b>和歌山IoT等導入促進プロジェクト</b> 【商工観光労働部産業技術政策課】【再掲】	<b>2, 135</b>
IoT等の先端技術の導入を促進するため、IoT関連の専門家による支援チームを形成・派遣し、県内企業の課題の見える化及び課題の解決策を提示	
<b>(新) 県産品販路開拓コーディネート（農林水産物販促デジタル化促進）</b> 【農林水産部食品流通課】【再掲】	<b>21, 600</b>
eコマースを支援する専門家派遣やWeb用販売促進ツール等の作成を支援	
<b>(新) 県産品販路開拓コーディネート（eコマースを活用した販売促進～「おうちで和歌山」特設サイトの拡充～）</b> 【農林水産部食品流通課】【再掲】	<b>26, 000</b>
県内事業者の商品情報を集約し、あらゆる県産品がすぐに購入できるポータルサイト「おいしく食べて和歌山モール」を開設	
<b>eコマース推進</b> 【商工観光労働部商工振興課】【再掲】	<b>2, 643</b>
EC市場への県内事業者の参入拡大と事業者の競争力強化・売上拡大を目指し、講習会や商談会などを開催	
<b>一般指導（キャッシュレス化推進）</b> 【商工観光労働部商工振興課】【再掲】	<b>1, 474</b>
キャッシュレス決済導入による販売促進等の取り組みを紹介するセミナーの開催等により、県内のキャッシュレス化を促進	
<b>テレワーク促進</b> 【商工観光労働部労働政策課】【再掲】	<b>14, 174</b>
県内企業におけるテレワーク導入促進に向けたセミナーや導入企業間の意見交換会の開催、自営型テレワーカーへの就労・スキルアップを支援	
<b>(新) わかやま交通・運輸事業者支援</b> 【企画部総合交通政策課】【再掲】	<b>172, 500</b>
コロナ禍においても事業継続が求められる交通・運輸事業者に対し、利便性・安全性向上や業務効率化による収益性確保の取組等を支援	
<b>私立学校振興（ICT教育推進）</b> 【企画部文化学術課】	<b>3, 352</b>
<b>きのくにICT教育（ステップアッププログラム）</b> 【商工観光労働部企業振興課】	<b>5, 365</b>
<b>きのくにICT教育</b> 【教育委員会県立学校教育課、義務教育課】	<b>72, 182</b>
小学校から高校まで体系化したプログラミング教育等を全公立小・中・高・特別支援学校で実施するとともに、中高生のICT関連の課外活動や私立学校でのプログラミング教育の実施を支援	
<b>(新) オンライン授業で学びの深化</b> 【教育委員会県立学校教育課】	<b>77, 282</b>
オンライン学習で活用する授業動画を作成し、全県立学校でICTを活用した質の高い授業を展開	
<b>(新) 住民基本台帳ネットワークシステム・マイナンバー制度運用（デジタル化有識者会議）</b> 【総務部市町村課】	<b>801</b>
県内市町村のデジタル化を進めるにあたっての課題・問題点を洗い出し、解決策を検討	
<b>(新) 行政情報化推進（市町村申請手続オンライン化支援）</b> 【企画部情報政策課】	<b>4, 898</b>
県内の協力企業と連携してICT専門人材を市町村に技術アドバイザーとして派遣することにより、市町村の申請手続オンライン化を支援	
<b>データ利活用推進</b> 【企画部企画総務課、調査統計課、教育委員会県立学校教育課】	<b>47, 552</b>
本県の産学官におけるデータ利活用を推進するため、「和歌山県データ利活用推進センター」を運営するとともに、シンポジウムや研修会等の開催、行政データの利活用に資する匿名化データの整備等の取組を実施	
・データ利活用推進【企画部企画総務課】	41, 951
・統計データ利活用推進【調査統計課】	5, 000
・統計データ利活用冊子普及【調査統計課】	517
・学校教育運営管理（データ利活用推進分）【教育委員会県立学校教育課】	84

**(新) A I 技術を活用した映像解析システムの構築 [警察本部] 【再掲】** **49,957**  
**(債務負担 278,397)**  
 重要凶悪事件等の犯人を迅速に追跡し、その早期検挙を図るため、A I 技術を用いた防犯カメラの映像の解析などができるシステムを構築

## 【2】和歌山の未来を創る

### ① 新産業の創出

**I R 推進 [企画部企画総務課]** **69,063**  
 地域の特性を生かした I R の誘致実現を目指し、国へ区域認定申請を行うまでに必要な業務を実施

**民間ロケット発射場周辺地域活性化 [商工観光労働部産業技術政策課] 【再掲】** **72,716**  
 串本町で建設中のロケット発射場「スペースポート紀伊」において令和3年度中に計画される初号機の打上げに合わせロケット打上応援イベントを開催し、観光客の受入及び交通渋滞対策を実施するとともに、立地町が進めるロケット・宇宙に関する展示施設整備の支援や宇宙・ロケットをテーマとするシンポジウムを開催

**(新)串本のロケット打ち上げを活用した科学力向上プロジェクト [教育委員会県立学校教育課、義務教育課]** **3,228**  
 宇宙をはじめ科学への興味・関心を高めるため、県内の児童生徒を対象とした串本町のロケット発射の見学会等を実施

**わかやまスタートアップ創出 [商工観光労働部産業技術政策課] 【再掲】** **2,628**  
 県内経済の活性化・担い手の裾野拡張のため、県内での創業者を対象に、経営戦略・経営実務など様々な観点からハンズオン支援等を実施

### ② 人材の育成

**私立学校振興 (ICT教育推進) [企画部文化学術課] 【再掲】** **3,352**  
**きのくにICT教育 (ステップアッププログラム) [商工観光労働部企業振興課] 【再掲】** **5,365**  
**きのくにICT教育 [教育委員会県立学校教育課、義務教育課] 【再掲】** **72,182**  
 小学校から高校まで体系化したプログラミング教育等を全公立小・中・高・特別支援学校で実施するとともに、中高生のICT関連の課外活動や私立学校でのプログラミング教育の実施を支援

**(新)オンライン授業で学びの深化 [教育委員会県立学校教育課] 【再掲】** **77,282**  
 オンライン学習で活用する授業動画を作成し、全県立学校でICTを活用した質の高い授業を展開

**きのくにリカレント教育推進 [商工観光労働部産業技術政策課] 【再掲】** **1,387**  
 大学等が実施するIoT・AI・ロボット等に関するリカレント教育プログラムの開発を支援

**産業を支える人づくりプロジェクト [商工観光労働部労働政策課] 【再掲】** **53,600**  
 企業の成長を支える人材確保のため、企業と高校が連携した人材育成事業、高校生が求人企業のことを理解するための企業説明会 (対面型・Web型) の開催により、高校生の県内就職を促進するとともに、県外に進学した大学生等のUIターン就職を促進

**不登校等総合対策 [教育委員会教育支援課]** **391,087**  
 不登校やいじめ等の未然防止、早期発見・早期対応、学校復帰支援のため、教育相談体制の充実や不登校児童生徒支援員の配置等、有識者会議の提言を反映した施策を推進

<b>学びのセーフティネット【教育委員会人権教育推進課、教育支援課】</b>	<b>86, 844</b>
長期欠席児童生徒にICTの活用や訪問支援員等による学習支援を行うとともに、年齢、国籍等に関係なく、義務教育未修了者や日本語支援が必要な者等、学び直しを希望する人に学べる機会を提供	
<b>きのくに学力向上総合戦略【教育委員会義務教育課】</b>	<b>18, 167</b>
小中学生の学力向上に向け、本県独自の学習到達度調査を全ての公立小中学校で実施するとともに、若手教員の授業力向上や管理職の学校経営力向上のための先進地域への派遣や研修を実施	
<b>きのくに学力定着フォローアップ【教育委員会義務教育課】</b>	<b>9, 971</b>
優れた教育実践力を持つ退職教員等（教育の匠、元指導主事、元指導委員）をアドバイザーとして課題のある学校に派遣し、授業改善など学力向上の取組を支援	
<b>わかやまふるさと検定【教育委員会義務教育課】</b>	<b>2, 372</b>
和歌山についての興味・関心を高め、理解を深めるため、県内の中学生及び高校生を対象に「わかやまふるさと検定」を実施	
<b>挑戦！わかやまの歴史【教育委員会文化遺産課】</b>	<b>5, 202</b>
歴史や文化財に興味を持つ子供たちを対象に、和歌山の歴史等に関するクイズ大会を開催するとともに、県立博物館において「けんぱく・こどもゼミ」を運営	
<b>ストップ！スマホ・ゲーム依存【教育委員会教育支援課】【再掲】</b>	<b>2, 135</b>
スマートフォンやゲームへの依存を予防するため、授業で使用する教育用動画を作成するとともに、保護者に対する啓発を実施	
<b>(新)読書を楽しむ習慣づくり【教育委員会生涯学習課、義務教育課】</b>	<b>4, 461</b>
読書啓発フォーラムの開催、コミュニティスクールでの読書活動などを通じ、読書の素晴らしさを再認識する機会を創出するとともに、児童生徒1人1台端末等に読書履歴を記録することにより、読書を楽しむ習慣づくりを支援	
<b>きのくにコミュニティスクール推進【教育委員会生涯学習課、県立学校教育課】</b>	<b>14, 367</b>
学校・家庭・地域が一体となって子供たちの成長を支える様々な活動を行うコミュニティスクールの取組を支援	
<b>紀の国わかやま文化祭2021の開催【企画部総務企画課、事業推進課】</b>	<b>834, 813</b>
紀の国わかやま文化祭2021の開・閉会式を含む県主催事業の実施及び市町村・文化関係団体主催事業への補助等を実施	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国民文化祭開催</li> <li>・全国障害者芸術・文化祭開催</li> </ul>	749, 510 85, 303
<b>全国高等学校総合文化祭開催【教育委員会県立学校教育課】</b>	<b>379, 109</b>
全国の高校生による国内最大規模の芸術文化活動の発表の場である紀の国わかやま総文2021を開催	
<b>文化振興事業委託【企画部文化芸術課】</b>	<b>64, 128</b>
紀の国わかやま文化祭2021の開催に向け、県内の文化芸術活動を促進し、優れた芸術に触れ合う機会を充実	
<b>障害者芸術文化活動推進【福祉保健部障害福祉課】</b>	<b>2, 323</b>
障害のある人が多様な芸術や文化活動へ参加ができるよう、芸術文化活動を支援する体制を普及するために相談支援や研修事業を開催	
<b>芸術に親しもう！【教育委員会文化遺産課】</b>	<b>7, 280</b>
県立近代美術館への来館が困難な地域の生徒を対象に、美術作品を身近に親しみ、芸術を体験できる機会を提供	

**大規模展・特別展の開催【教育委員会文化遺産課】****69,471**

紀の国わかやま文化祭2021の開催に併せ、県立近代美術館、県立博物館、県立紀伊風土記の丘の3館で大規模展、特別展を開催

・(新)大規模展覧会「和歌山ゆかりの近現代美術の精華」(仮称)(県立近代美術館)	34,609
・(新)大規模特別展「きのくにの名宝」(仮称)(県立博物館)	24,073
・(新)特別展「海に挑み、海をひらく」(県立紀伊風土記の丘)	10,789

**(新)和歌山県誕生150年記念【環境生活部県民生活課】****22,248**

郷土愛の醸成を図り、より良い和歌山を創造するため、150年の歴史を振り返るとともに未来について考える記念式典及びパネル展等を開催

**県民運動推進【環境生活部県民生活課】****27,997**

和歌山県誕生150年、紀の国わかやま文化祭2021に向け、来県者をきれいな和歌山でお迎えするため、「花いっぱい運動」や「クリーンアップ運動」等を実施

**警衛警備【警察本部】****305,190**

紀の国わかやま文化祭2021及び紀の国わかやま総文2021における警衛警備に必要な活動を実施

**(新)「岩橋千塚古墳群」魅力発信【教育委員会文化遺産課】****9,078**

特別史跡岩橋千塚古墳群の魅力を全国に発信するために、首都圏でシンポジウムを開催

**(新)生物多様性と和歌山戦略推進プロジェクト(保全を担う人材の育成)【環境生活部環境生活総務課】【一部再掲】****14,256**

生物多様性の保全を担う若い人材を発掘・育成するため、フィールドでの優れた研究活動を行った小、中、高校生を表彰する「わかやまネイチャー・アワード」等を実施

**さあ スポーツだ!プロジェクト【教育委員会スポーツ課】****11,090**

生涯にわたってスポーツに親しむ気運を醸成するため、わかやまリレーマラソンやマスターズスポーツ体験会を開催

**マスターズスポーツ推進【教育委員会スポーツ課】****8,768****(債務負担 189,774)**

令和4年5月開催予定の「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催準備を進めるとともに、各スポーツ大会等と連携した「関西マスターズスポーツフェスティバル」を開催

**和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会開催【教育委員会スポーツ課】****24,632**

各市町村の小中学生の代表選手によるチーム対抗の駅伝競走大会を開催

**スポーツ好循環の創出【教育委員会スポーツ課】****250,077**

紀の国わかやま国体における男女総合優勝で得られた成果を活かし、ジュニア選手育成・少年選手強化、成年選手強化、指導者養成、スポーツ医・科学サポートの4本柱を中心に、国体後も高い競技力を維持・向上するための取組を実施

・ゴールデンキッズ発掘プロジェクト	16,991
・ジュニア活性化推進	884
・ジュニアハイスクール指定	9,290
・ハイスクール強化校指定	25,400
・トップアスリート育成	160,715
・コーチスキルアップ	13,781
・スポーツ医・科学サポート	23,016

**スポーツキャンプ誘致の推進(東京オリンピック・パラリンピック競技大会にかかる事前キャンプ受入)****【教育委員会スポーツ課】****88,966**

令和3年夏に延期となった東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた海外ナショナルチームの事前キャンプの受入れを実施

<b>東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー運営【教育委員会スポーツ課】</b>	<b>2, 496</b>
パラリンピック聖火リレーにおける採火・出立イベントを実施	
<b>(新)相談センター体育施設整備【福祉保健部障害福祉課】【再掲】</b>	<b>373, 142</b>
子ども・女性・障害者相談センターのプールの建替、体育館の空調設置・照明取替を実施	
<b>南紀・はまゆう支援学校再編整備【教育委員会総務課】</b>	<b>3, 973, 549</b>
	<b>(債務負担 4, 114, 593)</b>
南紀支援学校・はまゆう支援学校の再編統合に伴う校舎等の建築及び一部供用開始に伴う教育設備の整備	
<b>(新)四川省友好提携締結記念【企画部国際課】</b>	<b>14, 842</b>
中国四川省との友好交流関係を発展させるため、観光、ビジネスに関する相互訪問を行うとともに、青少年の相互派遣による交流を実施	
<b>(新)世界へ雄飛を誓うプロジェクト～和歌山県人会世界大会へ向けて～【企画部国際課】</b>	<b>4, 830</b>
世界を舞台に活躍する外交官等の特別課外事業の実施や、在外県人会との交流を通じて、県民の国際意識を高め、移民県としての理解を深めることで、世界を身近に感じることができる機会を創出	

### ③ 未来を創る基盤の整備

<b>道路ネットワークの整備【県土整備部道路政策課、道路保全課、道路建設課】</b>	<b>31, 133, 816</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高速道路ネットワーク等の整備【道路政策課】 8, 229, 090</li> <li>・府県間道路、ICアクセス道路の整備【道路建設課】 1, 882, 275</li> <li>・幹線道路網の整備【道路建設課】 13, 962, 821</li> <li>・都市内道路の整備【道路建設課】 2, 000, 834</li> <li>・基本的な生活に不可欠な道路の整備【道路建設課】 3, 036, 646</li> <li>・(仮称)京奈和関空連絡道路調査業務【道路政策課】 8, 000</li> <li>・道路保全(緊急輸送道路、老朽化対策)【道路保全課】 2, 014, 150</li> </ul>	
<b>南紀白浜空港管理【県土整備部港湾空港振興課】【再掲】</b>	<b>351, 134</b>
南紀白浜空港の利用促進と効率的な運営のため、運営権者による管理運営を実施	
<b>国際便受入機能強化【県土整備部港湾空港振興課】【再掲】</b>	<b>442, 362</b>
<b>空港整備【県土整備部港湾空港振興課】【再掲】</b>	<b>316, 700</b>
南紀白浜空港に国際線ターミナルビルの建設等を行い、チャーター便等の受入機能を強化	
<b>クルーズ客船寄港促進【県土整備部港湾空港振興課】【再掲】</b>	<b>11, 046</b>
クルーズ客船の寄港回数を増加させ地域振興を図るため、誘致活動を実施	

#### 4 特別会計予算のあらまし

特別会計は、特定の事業について、その事業の収支状況を明確にするため、一般会計と分離して設けられた会計です。

第6表 特別会計別当初予算額

(単位：千円、%)

会計名	令和3年度当初予算				令和2年度 当初予算 (B)	増減額 A-B (C)	伸率 C/B
	予算額 (A)	財源内訳					
		国庫支出金	一般会計繰入金	その他			
農林水産振興資金	218,425	-	290	218,135	277,974	▲59,549	▲21.4
中小企業振興資金	172,366	-	-	172,366	547,131	▲374,765	▲68.5
母子父子寡婦福祉資金	184,834	-	10,000	174,834	201,195	▲16,361	▲8.1
修学奨励金	230,391	-	-	230,391	244,846	▲14,455	▲5.9
職員住宅	190,044	-	-	190,044	190,489	▲445	▲0.2
国民健康保険	104,544,399	32,297,180	6,593,238	65,653,981	102,063,278	2,481,121	2.4
県営競輪事業	15,320,937	-	-	15,320,937	17,573,658	▲2,252,721	▲12.8
県営港湾施設管理	509,824	-	-	509,824	967,725	▲457,901	▲47.3
市町村振興資金	841,541	-	14,241	827,300	851,418	▲9,877	▲1.2
自動車税証紙	807,000	-	-	807,000	1,272,000	▲465,000	▲36.6
用地取得事業	4,838,516	-	3,708	4,834,808	4,017,225	821,291	20.4
公債管理	105,151,054	-	71,975,381	33,175,673	114,771,296	▲9,620,242	▲8.4
小計	233,009,331	32,297,180	78,596,858	122,115,293	242,978,235	▲9,968,904	▲4.1
県立こころの医療センター事業	2,679,727	-	1,110,678	1,569,049	2,459,177	220,550	9.0
工業用水道事業	1,724,525	-	-	1,724,525	1,437,312	287,213	20.0
土地造成事業	1,663,032	-	157,000	1,506,032	648,369	1,014,663	156.5
流域下水道事業	3,777,262	166,000	857,570	2,753,692	4,167,467	▲390,205	▲9.4
小計	9,844,546	166,000	2,125,248	7,553,298	8,712,325	1,132,221	13.0
合計	242,853,877	32,463,180	80,722,106	129,668,591	251,690,560	▲8,836,683	▲3.5

## Ⅱ 令和2年度下半期の予算のあらまし

用語解説10

### 1 予算の補正状況

#### (1) 一般会計予算について

当初予算額	5,904億6,089万8千円
補正額	1,103億6,585万6千円
最終予算額	7,008億2,675万4千円

一般会計予算の補正状況及び内容は、第7表、第8表及び第9表のとおりとなっています。

第7表 令和2年度一般会計予算款別補正状況

(単位：千円、%)

款	令和2年度 当初予算額	当初補正 補正額	4月補正 補正額	5月補正 補正額	6月補正 補正額	6月補正(追加) 補正額	9月補正(その1) 補正額	9月補正(その2) 補正額	12月補正 補正額	2月補正 補正額	令和2年度 最終予算額 (A)	令和元年度 最終予算額 (B)	増減比較	
													A-B (C)	C/B
1. 県税	94,213,000	-	-	-	-	-	-	-	-	▲1,075,800	93,137,200	92,708,000	429,200	0.5
2. 地方消費税清算金	42,992,000	-	-	-	-	-	-	-	-	▲2,698,000	40,294,000	33,053,000	7,241,000	21.9
3. 地方譲与税	16,257,000	-	-	-	-	-	-	-	-	▲476,000	15,781,000	16,741,000	▲960,000	▲5.7
4. 地方特例交付金	504,000	-	-	-	-	-	-	-	-	137,045	641,045	1,091,000	▲449,955	▲41.2
5. 地方交付税	171,200,000	-	-	-	-	-	137,368	480,995	1,272,118	1,939,496	175,029,977	170,987,743	4,042,234	2.4
6. 交通安全対策特別交付金	205,000	-	-	-	-	-	-	-	-	▲20,000	185,000	202,000	▲17,000	▲8.4
7. 分担金及び負担金	995,959	-	-	-	-	-	-	40,787	4,650	118,924	1,160,320	1,484,313	▲323,993	▲21.8
8. 使用料及び手数料	6,170,179	-	-	-	-	-	-	-	-	▲194,613	5,975,566	6,244,436	▲268,870	▲4.3
9. 国庫支出金	80,573,666	129,261	5,080,149	3,811,284	710,051	35,151,157	3,930,432	22,654,262	1,979,468	4,839,624	158,859,354	87,545,920	71,313,434	81.5
10. 財産収入	534,875	-	-	-	-	-	-	-	-	392,296	927,171	346,895	580,276	167.3
11. 寄附金	65,935	-	-	-	-	-	-	50,000	-	428,864	544,799	81,108	463,691	571.7
12. 繰入金	11,515,300	118,312	86,307	-	-	107,268	-	50,000	-	▲2,184,062	9,693,125	8,298,160	1,394,965	16.8
13. 繰越金	1	-	-	-	-	-	-	-	-	6,703,008	6,703,009	3,426,556	3,276,453	95.6
14. 諸収入	72,678,883	-	6,226,346	-	-	5,208,000	-	8,241,442	89,443	▲124,926	92,319,188	77,916,237	14,402,951	18.5
15. 県債	92,555,100	-	-	-	-	-	-	5,363,600	40,700	1,616,600	99,576,000	88,529,200	11,046,800	12.5
歳入合計	590,460,898	247,573	11,392,802	3,811,284	710,051	40,466,425	4,067,800	36,881,086	3,386,379	9,402,456	700,826,754	588,655,568	112,171,186	19.1

第8表 令和2年度一般会計予算款別補正状況

(単位：千円、%)

款	令和2年度 当初予算額	当初補正 補正額	4月補正 補正額	5月補正 補正額	6月補正 補正額	6月補正(追加) 補正額	9月補正(その1) 補正額	9月補正(その2) 補正額	12月補正 補正額	2月補正 補正額	令和2年度 最終予算額 (A)	令和元年度 最終予算額 (B)	増減比較	
													A-B (C)	C/B
1. 議会費	1,293,302	-	-	-	-	-	-	▲9,768	-	▲34,595	1,248,939	1,228,655	20,284	1.7
2. 総務費	30,653,912	-	2,727	-	-	126,026	-	464,818	200,000	1,306,019	32,753,502	29,015,515	3,737,987	12.9
3. 民生費	76,505,626	-	585,970	-	-	9,476,028	-	8,428,280	-	644,637	95,640,541	76,140,756	19,499,785	25.6
4. 衛生費	11,862,574	247,573	3,164,322	-	124,032	15,993,038	-	5,277,694	1,980,222	▲2,699,146	35,950,309	11,735,683	24,214,626	206.3
5. 労働費	1,384,419	-	-	234,321	-	-	-	21,839	-	▲363,592	1,276,987	1,538,685	▲261,698	▲ 17.0
6. 農林水産業費	26,862,522	-	-	236,019	-	71,600	-	81,873	116,561	641,305	28,009,880	27,204,008	805,872	3.0
7. 商工費	74,280,951	-	7,294,000	3,576,963	350,000	11,250,083	4,067,800	9,773,000	1,043,096	▲340,054	111,295,839	79,814,920	31,480,919	39.4
8. 土木費	92,239,544	-	-	-	-	-	-	12,676,254	46,500	17,564,614	122,526,912	107,897,759	14,629,153	13.6
9. 警察費	28,946,112	-	-	-	-	6,467	-	165,089	-	▲309,697	28,807,971	28,787,326	20,645	0.1
10. 教育費	117,593,708	-	345,783	-	-	3,543,183	-	2,007	-	▲2,224,163	119,260,518	109,481,269	9,779,249	8.9
11. 災害復旧費	9,147,444	-	-	-	-	-	-	-	-	▲4,629,529	4,517,915	6,429,190	▲1,911,275	▲ 29.7
12. 公債費	72,363,042	-	-	-	-	-	-	-	-	2,298,216	74,661,258	73,100,294	1,560,964	2.1
13. 諸支出金	47,127,742	-	-	-	-	-	-	-	-	▲2,451,559	44,676,183	36,081,508	8,594,675	23.8
14. 予備費	200,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200,000	200,000	-	-
歳出合計	590,460,898	247,573	11,392,802	3,811,284	710,051	40,466,425	4,067,800	36,881,086	3,386,379	9,402,456	700,826,754	588,655,568	112,171,186	19.1

第9表 令和2年度一般会計予算性質別補正状況

(単位：千円、%)

款	令和2年度 当初予算額	当初補正 補正額	4月補正 補正額	5月補正 補正額	6月補正 補正額	6月補正(追加) 補正額	9月補正(その1) 補正額	9月補正(その2) 補正額	12月補正 補正額	2月補正 補正額	令和2年度 最終予算額 (A)	令和元年度 最終予算額 (B)	増減比較	
													A-B (C)	C/B
1. 消費的経費	303,966,055	134,521	4,530,997	3,811,284	704,469	32,040,505	4,067,800	15,792,175	3,339,879	▲6,838,223	361,549,462	291,937,639	69,611,823	23.8
(1)人件費	137,431,893	-	-	-	-	1,481,323	-	▲9,768	-	▲699,070	138,204,378	139,345,160	▲1,140,782	▲0.8
(2)物件費、維持補修費	18,851,176	22,280	2,075,131	7,304	153,162	2,446,481	-	200,525	-	▲1,943,703	21,812,356	18,571,875	3,240,481	17.4
(3)その他	147,682,986	112,241	2,455,866	3,803,980	551,307	28,112,701	4,067,800	15,601,418	3,339,879	▲4,195,450	201,532,728	134,020,604	67,512,124	50.4
2. 投資的経費	138,396,218	113,052	637,805	-	5,582	3,217,920	-	12,925,911	46,500	12,090,085	167,433,073	138,556,676	28,876,397	20.8
(1)普通建設事業	129,248,774	113,052	637,805	-	5,582	3,217,920	-	12,925,911	46,500	16,719,614	162,915,158	132,127,486	30,787,672	23.3
補助	78,528,421	113,052	637,805	-	5,582	3,217,920	-	12,631,251	-	16,468,643	111,602,674	94,617,354	16,985,320	18.0
単独	37,449,786	-	-	-	-	-	-	294,660	46,500	▲1,001,018	36,789,928	24,614,235	12,175,693	49.5
国直轄	13,270,567	-	-	-	-	-	-	-	-	1,251,989	14,522,556	12,895,897	1,626,659	12.6
(2)災害復旧事業	9,147,444	-	-	-	-	-	-	-	-	▲4,629,529	4,517,915	6,429,190	▲1,911,275	▲29.7
補助	8,437,469	-	-	-	-	-	-	-	-	▲4,541,558	3,895,911	5,801,139	▲1,905,228	▲32.8
単独	340,000	-	-	-	-	-	-	-	-	▲137,205	202,795	331,500	▲128,705	▲38.8
国直轄	369,975	-	-	-	-	-	-	-	-	49,234	419,209	296,551	122,658	41.4
(3)失業対策事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3. 公債費	72,300,070	-	-	-	-	-	-	-	-	2,315,265	74,615,335	73,074,502	1,540,833	2.1
4. 繰出金	6,693,701	-	-	-	-	-	-	-	-	64,517	6,758,218	6,778,768	▲20,550	▲0.3
5. その他	69,104,854	-	6,224,000	-	-	5,208,000	-	8,163,000	-	1,770,812	90,470,666	78,307,983	12,162,683	15.5
歳出合計	590,460,898	247,573	11,392,802	3,811,284	710,051	40,466,425	4,067,800	36,881,086	3,386,379	9,402,456	700,826,754	588,655,568	112,171,186	19.1

(2) 特別会計予算について

企業会計を除く特別会計予算については、

当初予算額	2, 4 2 9 億 7, 8 2 3 万 5 千円
補 正 額	1 2 億 7, 9 8 3 万 8 千円
最終予算額	2, 4 4 2 億 5, 8 0 7 万 3 千円

また、企業会計予算については、

当初予算額	8 7 億 1, 2 3 2 万 5 千円
補 正 額	2 億 3, 8 0 2 万 9 千円
最終予算額	8 9 億 5, 0 3 5 万 4 千円

特別会計予算の補正状況及び内容は、第 1 0 表のとおりとなっています。

第10表 令和2年度特別会計予算補正状況

(単位：千円、%)

会 計 名	令和2年度 当初予算額	当初補正 補正額	4月補正 補正額	5月補正 補正額	6月補正 補正額	6月補正(追加) 補正額	9月補正(その1) 補正額	9月補正(その2) 補正額	1-2月補正 補正額	2月補正 補正額	令和2年度 最終予算額 (A)	令和元年度 最終予算額 (B)	増 減 比 較	
													A-B (C)	C/B
農林水産振興資金	277,974	-	-	-	-	-	-	-	▲ 96,786	181,188	277,381	▲ 96,193	▲ 34.7	
中小企業振興資金	547,131	-	-	-	-	-	-	-	▲ 73,200	473,931	475,424	▲ 1,493	▲ 0.3	
母子父子寡婦福祉資金	201,195	-	-	-	-	-	-	-	-	201,195	200,612	583	0.3	
修学奨励金	244,846	-	-	-	-	-	-	-	72,940	317,786	326,694	▲ 8,908	▲ 2.7	
職員住宅	190,489	-	-	-	-	-	-	-	11,446	201,935	215,660	▲ 13,725	▲ 6.4	
国民健康保険	102,063,278	-	-	-	-	-	-	-	1,648,556	103,711,834	104,597,838	▲ 886,004	▲ 0.8	
県営競輪事業	17,573,658	-	-	-	-	-	-	-	▲ 1,472,277	16,101,381	13,921,490	2,179,891	15.7	
県営港湾施設管理	967,725	-	-	-	-	-	-	-	▲ 1,478	966,247	636,938	329,309	51.7	
市町村振興資金	851,418	-	-	-	-	-	-	-	▲ 4,877	846,541	1,047,159	▲ 200,618	▲ 19.2	
自動車税等証紙	1,272,000	-	-	-	-	-	-	-	▲ 484,000	788,000	1,585,000	▲ 797,000	▲ 50.3	
用地取得事業	4,017,225	-	-	-	-	-	-	-	▲ 537,193	3,480,032	4,215,987	▲ 735,955	▲ 17.5	
公債管理	114,771,296	-	-	-	-	-	-	-	2,216,707	116,988,003	124,485,746	▲ 7,497,743	▲ 6.0	
小 計	242,978,235	-	-	-	-	-	-	-	1,279,838	244,258,073	251,985,929	▲ 7,727,856	▲ 3.1	
県立こころの医療センター事業	2,459,177	-	-	-	23,250	-	-	-	20,849	2,508,827	2,540,265	▲ 31,438	▲ 1.2	
工業用水道事業	1,437,312	-	-	-	-	-	-	-	▲ 19,007	1,418,305	1,468,246	▲ 49,941	▲ 3.4	
土地造成事業	648,369	-	-	-	-	-	-	-	28,547	676,916	1,024,438	▲ 347,522	▲ 33.9	
流域下水道事業	4,167,467	-	-	-	-	-	-	-	178,839	4,346,306	3,836,085	510,221	13.3	
小 計	8,712,325	-	-	-	23,250	-	-	-	209,228	8,950,354	8,869,034	81,320	0.9	
合 計	251,690,560	-	-	-	23,250	-	-	-	1,489,066	253,208,427	260,854,963	▲ 7,646,536	▲ 2.9	

## 2 繰越予算の状況

令和元年度予算のうち用地の選定、取得に日時を要したことなどにより、年度内に支出を終えることが難しいと見込まれるものについては、令和2年度に繰り越して使用することとしました。その状況は、第11表のとおりとなっています。

### 第11表 令和元年度予算繰越状況

(一般会計)

(単位：千円)

区分 款名	予算額	財源内訳							
		国庫 支出金	分担金及 び負担金	寄附金	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
総務費	475,962	244,844	—	—	—	—	—	20,600	210,518
民生費	911,643	464,017	—	—	—	100,800	—	337,900	8,926
衛生費	203,566	104,346	—	—	—	—	—	—	99,220
農林水産業費	8,680,786	5,556,711	278,378	—	—	—	91,145	2,522,700	231,852
商工費	43,568	—	—	—	—	43,568	—	—	—
土木費	55,017,310	28,422,581	442,373	—	—	189,269	108,061	24,922,100	932,926
警察費	43,888	—	—	—	—	—	—	34,600	9,288
教育費	819,269	240,890	—	—	—	—	—	566,600	11,779
災害復旧費	3,092,748	2,160,741	—	—	—	—	6,287	843,400	82,320
合計	69,288,740	37,194,130	720,751	—	—	333,637	205,493	29,247,900	1,586,829

(特別会計)

(単位：千円)

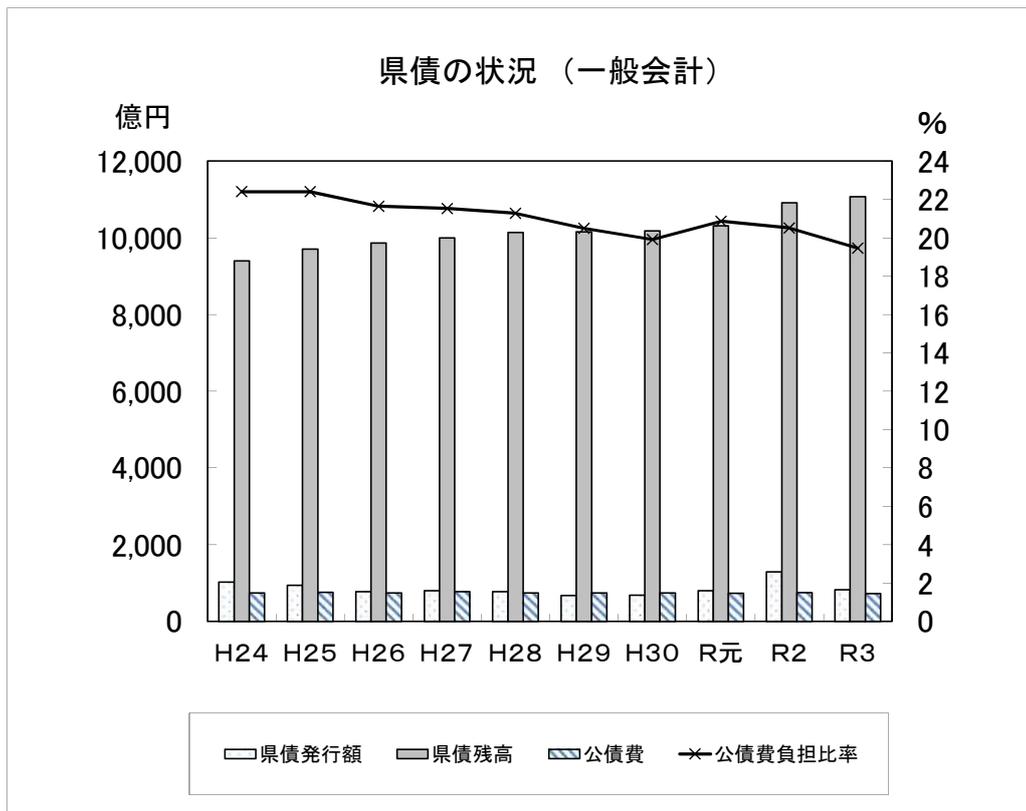
区分 会計名	予算額	財源内訳							
		国庫 支出金	分担金及 び負担金	寄附金	財産収入	繰越金	諸収入	県債	繰入金
用地取得事業	533,100	—	—	—	—	—	—	533,100	—
合計	533,100	—	—	—	—	—	—	533,100	—

### Ⅲ 県債及び一時借入金の状況

#### 1 県債について

本県における令和3年度末の県債の現在高見込額は、一般会計で1兆1,073億2,332万6千円、特別会計で251億3,421万2千円、その合計は、1兆1,324億5,753万8千円で前年度末残高に比べて、157億9,089万2千円の増加となり、県民一人当たりの県債(借入金)残高は約120万円になる見込みです。

なお、使途別現在高の状況は第12表のとおりとなっています。



(注) R元以前は決算額。R2、R3はR3当初予算編成時点の見込額。

#### 2 一時借入金について

一時借入金は、会計年度中に一時的に収支の不均衡を生じ、歳計現金が不足した場合に、その資金の不足を補うため借り入れるものです。したがって、一時借入金は、その会計年度の歳入で返済します。

令和3年度における一般会計の一時借入金の最高額は、800億円です。

## 第12表 県債使途別現在高の状況

(一般会計)

(単位:千円)

区 分	令和元年度末 現在高	令和2年度末 現在高見込額	令和3年度中増減見込額		令和3年度末 現在高見込額
			令和3年度中 起債見込額	令和3年度中 元金償還見込額	
1 普通債	606,760,062	672,078,029	52,163,300	38,121,138	686,120,191
1 土木	453,040,108	505,016,385	35,810,000	27,099,476	513,726,909
2 農林水産	55,052,470	59,225,879	3,891,000	3,505,520	59,611,359
3 教育	21,694,093	30,005,634	5,985,000	938,912	35,051,722
4 公営住宅	5,157,964	5,709,720	345,800	406,590	5,648,930
5 その他	71,815,427	72,120,411	6,131,500	6,170,640	72,081,271
2 災害復旧債	18,402,664	18,343,628	3,091,000	2,760,017	18,674,611
1 土木	18,278,330	18,167,990	3,036,300	2,737,958	18,466,332
2 農林水産	68,654	133,793	54,700	8,168	180,325
3 教育	-	-	-	-	-
4 その他	55,680	41,845	-	13,891	27,954
3 その他	406,276,229	400,892,760	27,000,000	25,364,236	402,528,524
1 特別地方債	-	-	-	-	-
2 減税補填債	5,081,587	4,378,446	-	703,141	3,675,305
3 退職手当債	27,038,928	24,660,140	-	2,509,606	22,150,534
4 臨時財政対策債	372,755,844	367,073,693	27,000,000	22,038,100	372,035,593
5 減収補填債	1,399,870	4,780,481	-	113,389	4,667,092
合 計	1,031,438,955	1,091,314,417	82,254,300	(66,745,391) 66,245,391	(1,106,823,326) 1,107,323,326

( )は、満期一括償還等に係る積立額を元金償還見込額に含めた額を示す。

(特別会計)

(単位:千円)

区 分	令和元年度末 現在高	令和2年度末 現在高見込額	令和3年度中増減見込額		令和3年度末 現在高見込額
			令和3年度中 起債見込額	令和3年度中 元金償還見込額	
1 普通債	10,354,832	8,900,917	2,671,900	2,355,074	9,217,743
1 農林水産業債	37,068	33,434	-	3,634	29,800
2 商工債	3,935,176	3,651,568	-	87,963	3,563,605
3 民生債	528,415	563,415	20,000	-	583,415
4 土木債	5,854,173	4,379,300	2,651,900	2,263,477	4,767,723
5 教育債	-	273,200	-	-	273,200
2 公営企業債	17,381,792	16,451,312	1,857,200	2,392,043	15,916,469
3 その他	-	-	-	-	-
合 計	27,736,624	25,352,229	4,529,100	4,747,117	25,134,212

## IV 企業会計の業務状況

### 1 和歌山県立こころの医療センター事業会計

#### (1) 令和3年度予算の概要

本年度の業務予定量は、入院患者数56,565人、外来患者数24,051人を見込み、病院事業収益22億3,619万8千円、病院事業費用20億4,591万9千円、資本的収入6億3,380万8千円及び資本的支出6億3,380万8千円を計上しています。

なお、令和3年度予算は第1表のとおりです。

第1表 令和3年度予算の状況

収益的収入及び支出	
収入	
第1款 病院事業収益	2,236,198 千円
第1項 医業収益	1,175,401 千円
第2項 医業外収益	1,060,797 千円
支出	
第1款 病院事業費用	2,045,919 千円
第1項 医業費用	1,988,321 千円
第2項 医業外費用	57,498 千円
第3項 予備費	100 千円
資本的収入及び支出	
収入	
第1款 資本的収入	633,808 千円
第1項 企業債	213,700 千円
第2項 他会計負担金	420,108 千円
支出	
第1款 資本的支出	633,808 千円
第1項 建設改良費	284,107 千円
第2項 企業債償還金	349,701 千円

(2) 事業の概要

入院及び外来患者の状況

令和2年度の病院事業成績は、予定入院患者数63,060人に対し入院患者は57,073人、予定外来患者数23,203人に対し22,870人で、前者は90.5%、後者は98.6%です。

(3) 事業の状況

月別	区分	外来延患者数(人)	収 益
		入院延患者数(人)	(千円)
2年4月～9月		11,332	76,624
		28,264	518,797
10月		2,033	13,825
		4,993	91,755
11月		1,843	12,675
		4,795	84,260
12月		1,958	13,271
		4,823	84,548
3年 1月		1,791	12,309
		4,858	83,452
2月		1,790	12,269
		4,445	82,646
3月		2,123	14,428
		4,895	88,699
合 計		22,870	155,401
		57,073	1,034,157

## (4) 経理の状況

令和2年度における収益的収入及び支出、資本的収入及び支出並びに残高試算表は次のとおりです。

収益的収入及び支出		
第1款 病院事業収益		2,244,004 千円
第1項 医業収益		1,193,456 千円
第2項 医業外収益		1,040,147 千円
第3項 特別利益		10,400 千円
支出		
第1款 病院事業費用		2,029,869 千円
第1項 医業費用		1,956,949 千円
第2項 医業外費用		62,520 千円
第3項 特別損失		10,400 千円
資本的収入及び支出		
第1款 資本的収入		450,453 千円
第1項 企業債		50,800 千円
第2項 他会計負担金		397,750 千円
第3項 国庫補助金		1,903 千円
支出		
第1款 資本的支出		457,485 千円
第1項 建設改良費用		108,012 千円
第2項 企業債償還金		349,473 千円

## 残高試算表

(単位：円)

借方	勘定科目	貸方
3,147,869,518	固定資産	
8,699,962,046	有形固定資産	
	減価償却累計額	5,552,227,288
134,760	無形固定資産	
256,080,521	流動資産	
50,385,143	現金預金	
187,911,586	未収金	
17,783,792	貯蔵品	
	前払金	
	その他流動資産	
	固定負債	3,179,380,635
	企業債	3,175,271,978
	リース債務	4,108,657
	流動負債	514,370,318
	企業債	349,700,385
	リース債務	2,086,393
	未払金	65,556,217
	引当金	87,906,016
	その他流動負債	9,121,307
	繰延収益	311,435,868
	繰延収益	311,435,868
	資本金	64,212,658
	資本金	64,212,658
879,584,038	剰余金	
	資本剰余金	2,500,000
882,084,038	利益剰余金	
	収益	2,244,003,623
	医業収益	1,193,456,497
	医業外収益	1,040,147,126
	特別利益	10,400,000
2,029,869,025	費用	
1,956,948,861	医業費用	
62,520,164	医業外費用	
10,400,000	特別損失	
6,313,403,102	合計	6,313,403,102

## 2 和歌山県工業用水道事業会計

### (1) 令和3年度予算の概要

本年度の有田川、紀の川両事業所における年間総給水量は56,447,250立方メートルを予定しています。1日の平均給水量は154,650立方メートルです。

収益的収支予算における収入は、給水収益が主なもので、支出は、工業用水道管理センター、各事業所の管理運営費、一般管理費が主なものです。

資本的収支予算における収入は、建設改良に伴う企業債で、支出は、建設改良費が主なものです。

なお、令和3年度予算は第1表のとおりです。

### 第1表 令和3年度予算の状況

収益的収入及び支出	
収入	
第1款 工業用水道事業収益	822,787 千円
第1項 営業収益	707,685 千円
第2項 営業外収益	100,258 千円
第3項 特別利益	14,844 千円
支出	
第1款 工業用水道事業費用	794,640 千円
第1項 営業費用	746,749 千円
第2項 営業外費用	27,373 千円
第3項 特別損失	15,518 千円
第4項 予備費	5,000 千円
資本的収入及び支出	
収入	
第1款 資本的収入	416,000 千円
第1項 企業債	416,000 千円
支出	
第1款 資本的支出	929,885 千円
第1項 建設改良費	919,885 千円
第2項 予備費	10,000 千円

(2) 令和2年度下半期の事業及び経理状況

① 事業の状況

令和2年度下半期の事業所別の給水量及び料金収入は第2表のとおりです。

第2表 令和2年度下半期給水量及び料金収入（調定）状況

事業所別	月別	4月～9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	年計
	有田川第一	契約水量	1,098,000	186,000	180,000	186,000	186,000	168,000	186,000	1,092,000
実給水量		726,200	127,400	122,500	127,000	127,200	114,900	125,500	744,500	1,470,700
料金(円)		12,923,460	2,189,220	2,118,600	2,189,220	2,189,220	1,977,360	2,189,220	12,852,840	25,776,300
有田川第三	契約水量	12,444,000	2,108,000	2,040,000	2,108,000	2,108,000	1,904,000	2,108,000	12,376,000	24,820,000
	実給水量	10,902,350	1,239,116	1,206,820	1,584,918	1,784,762	1,573,866	1,761,646	9,151,128	20,053,478
	料金(円)	151,941,240	25,738,680	24,908,400	25,738,680	25,738,680	23,247,840	25,738,680	151,110,960	303,052,200
紀の川第二	契約水量	11,285,000	1,911,150	1,849,500	1,911,150	1,911,150	1,726,200	1,911,150	11,220,300	22,505,300
	実給水量	6,762,913	1,209,073	1,086,453	1,080,739	1,017,008	1,047,412	1,215,337	6,656,022	13,418,935
	料金(円)	146,282,341	24,762,702	23,856,037	24,648,348	24,765,030	22,290,466	25,235,489	145,558,072	291,840,413
計	契約水量	24,827,000	4,205,150	4,069,500	4,205,150	4,205,150	3,798,200	4,205,150	24,688,300	49,515,300
	実給水量	18,391,463	2,575,589	2,415,773	2,792,657	2,928,970	2,736,178	3,102,483	16,551,650	34,943,113
	料金(円)	311,147,041	52,690,602	50,883,037	52,576,248	52,692,930	47,515,666	53,163,389	309,521,872	620,668,913
前年同期	契約水量	25,382,200	4,208,250	4,072,550	4,208,250	4,208,500	3,938,200	4,240,800	24,876,550	50,258,750
	実給水量	19,756,053	2,989,950	2,888,133	2,946,416	2,864,714	2,884,045	3,015,819	17,589,077	37,345,130
	料金(円)	313,906,491	52,680,954	51,058,182	52,584,668	52,567,511	49,233,752	53,042,090	311,167,157	625,073,648
対前年同期	契約水量	97.8%	99.9%	99.9%	99.9%	99.9%	96.4%	99.2%	99.2%	98.5%
	実給水量	93.1%	86.1%	83.6%	94.8%	102.2%	94.9%	102.9%	94.1%	93.6%
	料金(円)	99.1%	100.0%	99.7%	100.0%	100.2%	96.5%	100.2%	99.5%	99.3%

② 経理の状況

令和2年度の収益的収支予算における収入は給水料金等で7億7,565万1千円、支出は各事業所の管理運営費、一般管理費等で4億977万7千円です。資本的収支予算における収入は固定資産売却代金で247万7千円、支出は建設改良費で4億2,707万7千円です。

なお、令和2年度予算執行状況及び令和3年3月31日現在の残高試算表は第3表、第4表のとおりです。

第3表 令和2年度予算執行状況

収益的収入及び支出  
収入

(単位：千円)

区分	予算額			執行額	執行率 %
	補正前の額	補正額	計		
工業用水道事業収益	852,982	—	852,982	775,651	90.9
(1) 営業収益	713,792	—	713,792	703,281	98.5
(2) 営業外収益	126,939	—	126,939	72,370	57.0
(3) 特別利益	12,251	—	12,251	—	—

支出

(単位：千円)

区分	予算額					執行額	執行率 %
	補正前の額	補正額	予備費 支出額	繰越額	計		
工業用水道事業費用	837,945	△19,007	—	—	818,938	409,777	50.0
(1) 営業費用	749,129	△19,007	—	—	730,122	392,529	53.8
(2) 営業外費用	64,262	—	—	—	64,262	17,248	26.8
(3) 特別損失	19,554	—	—	—	19,554	—	—
(4) 予備費	5,000	—	—	—	5,000	—	—

資本的収入及び支出  
収入

(単位：千円)

区分	予算額					執行額	執行率 %
	補正前の額	補正額	予備費 支出額	繰越額	計		
資本的収入	2,521	11,200	—	—	13,721	2,477	18.1
(1) 国庫補助金	—	11,200	—	—	11,200	—	—
(2) 固定資産売却代金	2,521	—	—	—	2,521	2,477	98.3

支出

(単位：千円)

区分	予算額					執行額	執行率 %
	補正前の額	補正額	予備費 支出額	繰越額	計		
資本的支出	599,367	—	—	—	599,367	427,077	71.3
(1) 建設改良費	589,367	—	—	—	589,367	427,077	72.5
(2) 予備費	10,000	—	—	—	10,000	—	—

## 残 高 試 算 表

(令和3年3月31日)

(単位：円)

借	方	科	目	貸	方
10,592,904,122		有	形 固 定 資 産		
		減	価 償 却 累 計 額	6,117,700,079	
1,162,360		無	形 固 定 資 産		
1,500,000,000		投	資 そ の 他 の 資 産		
2,931,362,479		現	金 預 金		
72,563,750		未	収 金		
647,191		貯	蔵 品		
9,865,630		前	払 金		
59,007,395		雑	流 動 資 産		
		引	当 金 ( 固 定 負 債 )	176,879,140	
		未	払 金	23,394,233	
		引	当 金 ( 流 動 負 債 )	15,520,000	
		雑	流 動 負 債	70,861,323	
		繰	延 収 益	664,661,927	
		自	己 資 本 金	4,703,299,637	
		資	本 剰 余 金	359,859,263	
		利	益 剰 余 金	2,703,664,325	
		営	業 収 益	639,654,764	
		営	業 外 収 益	63,151,484	
364,186,237		営	業 費 用		
6,947,011		営	業 外 費 用		
		特	別 損 失		
15,538,646,175		合	計	15,538,646,175	

※ 第4表は消費税抜き

### 3 和歌山県土地造成事業会計

#### (1) 令和3年度予算の概要

本年度も、昨年度に引き続き造成済み用地の売却を進めます。

収益的収支予算における収入は土地売却収益が主なもので、支出は土地売却原価が主なものです。

資本的収支予算における収入は企業債で、支出は企業債償還金が主なものです。

なお、令和3年度予算は第1表のとおりです。

第1表 令和3年度予算の状況

収益的収入及び支出	
収 入	
第1款 土地造成事業収益	394,126 千円
第1項 営業収益	205,930 千円
第1項 営業外収益	188,196 千円
支 出	
第1款 土地造成事業費用	183,802 千円
第1項 営業費用	179,703 千円
第2項 営業外費用	4,089 千円
第3項 特別損失	10 千円
資本的収入及び支出	
収 入	
第1款 資本的収入	1,157,000 千円
第1項 企業債	1,157,000 千円
支 出	
第1款 資本的支出	1,479,230 千円
第1項 土地造成費	32,230 千円
第2項 企業債償還金	1,447,000 千円

## (2) 令和2年度下半期の事業及び経理状況

### ① 事業の状況

令和2年度下半期の事業の状況は、次のとおりです。

#### イ 内陸部造成

御坊工業団地については、総計3社に売却し、引き続き用地の早期完売を目指しているところです。また、平成15年8月から事業用借地制度を導入し、1社と契約を締結しています。

#### ロ 臨海部造成

雑賀崎工業団地については、総計28社に売却し、引き続き用地の早期完売を目指しているところです。

西浜工業団地については、総計54社に売却し、引き続き用地の早期完売を目指しているところです。

雑賀崎工業団地及び西浜工業団地においては、平成14年2月から事業用借地制度を導入し、雑賀崎工業団地において2社、西浜工業団地において6社と契約を締結しています。

日高港工業団地については、総計2社に売却し、引き続き用地の早期完売を目指しているところです。また、平成15年8月の販売開始と同時に事業用借地制度を導入し、1社と契約を締結しています。

### ② 経理の状況

令和2年度の収益的収支予算における収入は土地売却収入等で3億9,080万7千円、支出は土地売却原価、一般管理費及び時価評価により各工業団地の帳簿価額を評価換えしたことによる評価損等で3億1,197万5千円です。資本的収支予算における支出は企業債償還金で3億700万円です。

なお、令和2年度予算執行状況及び令和3年3月31日現在の残高試算表は第2表、第3表のとおりです。

第2表 令和2年度予算執行状況

収益的収入及び支出  
収入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執 行 率 %
	補正前の額	補正額	計		
土地造成事業収益	473,843	△92,757	381,086	390,807	102.6
(1) 営業収益	296,669	△101,486	195,183	195,185	100.0
(2) 営業外収益	177,174	8,729	185,903	195,622	105.2

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額				執 行 額	執 行 率 %
	補正前の額	補正額	予備費支出額	計		
土地造成事業費用	250,639	81,547	—	332,186	311,975	93.9
(1) 営業費用	245,777	△15,438	—	230,339	212,061	92.1
(2) 営業外費用	4,852	—	—	4,852	2,930	60.4
(3) 特別損失	10	96,985	—	96,995	96,984	99.9

資本的収入及び支出  
支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額					執 行 額	執行率 %
	補正前の額	補正額	予備費支出額	繰越額	計		
資本的支出	397,730	△53,000	—	—	344,730	307,000	89.1
(1) 土地造成費	37,730	—	—	—	37,730	—	—
(2) 企業債償還金	360,000	△53,000	—	—	307,000	307,000	100.0

## 第3表

## 残高試算表

(令和3年3月31日)

(単位：円)

借方	科目	貸方
137,412,620	有形固定資産	
74,984	無形固定資産	
2,651,032,515	完成土地	
31,092,705	未成土地	
279,123,773	現金預金	
2,681,305	未収金	
	前払金	
	企業債	3,706,000,000
	長期借入金	1,500,000,000
	引当金(固定負債)	36,656,893
	その他の固定負債	134,332,462
	未払金	177,006
	前受金	8,010,727
	引当金(流動負債)	2,575,000
	雑流動負債	1,166,890
	繰延収益	137,412,620
	自己資金	7,309,271,020
	資本剰余金	3,091,783,645
12,904,800,660	利益剰余金	
	営業収益	195,184,893
	営業外収益	195,621,999
	特別利益	
212,060,757	営業費用	
2,929,627	営業外費用	
96,984,209	特別損失	
16,318,193,155	合計	16,318,193,155

## 4 和歌山県流域下水道事業会計

### (1) 令和3年度当初予算の概要

本年度の伊都処理区、那賀処理区における年間総処理水量は、8,018,685立方メートルを予定しています。1日の平均処理水量は21,969立方メートルです。

収益的収支予算における収入は、維持管理負担金が主なもので、支出は、紀の川流域下水道（伊都処理区）、紀の川中流流域下水道（那賀処理区）の管理運営経費が主なものです。

資本的収支予算における収入は、補助金が主なもので、支出は、紀の川流域下水道（伊都処理区）、紀の川中流流域下水道（那賀処理区）の整備・更新経費、企業債償還が主なものです。

なお、令和3年度予算は第1表のとおりです。

第1表 令和3年度予算の状況

収益的収入及び支出		
収入		
第1款	流域下水道事業収益	2,874,645 千円
第1項	営業収益	910,353 千円
第2項	営業外収益	1,964,292 千円
支出		
第1款	流域下水道事業費用	2,874,645 千円
第1項	営業費用	2,649,131 千円
第2項	営業外費用	225,514 千円
資本的収入及び支出		
収入		
第1款	資本的収入	902,617 千円
第1項	企業債	70,500 千円
第2項	補助金	761,481 千円
第3項	負担金	70,636 千円
支出		
第1款	資本的支出	902,617 千円
第1項	建設改良費	307,273 千円
第2項	企業債償還金	595,344 千円

(2) 令和2年度下半期の事業の状況

第2表 令和2年度下半期流入水量状況

処理区別	月別	4～9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	年計
	伊都処理区	流入水量 ( $\text{m}^3$ )	2,476,748	454,616	377,520	383,225	390,849	353,144	403,781	2,363,135
那賀処理区	流入水量 ( $\text{m}^3$ )	1,214,017	228,081	200,796	209,396	209,709	182,604	207,198	1,237,784	2,451,801
合計	流入水量 ( $\text{m}^3$ )	3,690,765	682,697	578,316	592,621	600,558	535,748	610,979	3,600,919	7,291,684

## V 用語解説

### 1 予算 (P. 1)

地方公共団体の一会計年度(4月1日から翌年3月31日までの一年間)の全ての収入と支出の見積りのことをいいます。

### 2 一般会計 (P. 1)

予算のうちで最も基本的なものが一般会計です。単に予算というときは一般会計予算を指すことが多く、民生費、教育費、警察費など、その地方公共団体存立の本来の目的そのものの事務を処理するために要する経費が予算計上されます。

地方公共団体における会計は、団体ごとに各会計の範囲がまちまちとなるため、比較が困難です。そこで、地方財政統計上統一のとれた会計区分が求められるわけですが、これを「**普通会計**」といいます。具体的には、一般会計に特別会計の一部を除いたものを合算したものです。

### 3 特別会計 (P. 1)

特定の収入を財源にして、特定の事業を行う場合に、その収支を明確にするために、一般会計とは別に設けられる会計のことです。さまざまな融資事業や病院、下水道、工業用水、土地造成などの事業で特別会計が設けられています。

### 4 企業会計 (P. 1)

一般的には株式会社等の民間企業における会計をいうものですが、地方財政上は、地方公営企業法の全部又は一部の適用を受ける公営企業のために設けられる会計のことです。本県では、病院事業や工業用水事業などの会計が設けられています。

### 5 自主財源 (P. 4)

地方公共団体が自主的に収入しうる財源です。具体的には、県税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入がこれに当たります。これに対して、国から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入を依存財源といいます。これには、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、国庫支出金及び県債があります。

### 6 義務的経費 (P. 9)

歳出のうち、その支出が義務づけられていて、簡単には削減できない経費を義務的経費といいます。人件費、扶助費及び公債費がこれに当たります。

### 7 消費的経費 (P. 12)

歳出のうち、その支出の効果がその年度限り又は極めて短期間に終わる経費を、消費的経費といいます。人件費、扶助費、物件費、維持修繕費、負担金及び補助交付金等がこれに分類されます。

### 8 投資的経費 (P. 12)

歳出のうち、その支出の効果が資本形成に向けられ、長期間にわたり効用が及ぶ経費を、投資的経費といいます。普通建設事業費、災害復旧事業費及び失業対策事業費がこれに分類されます。

### 9 政策的経費 (P. 12)

政策推進のために支出する経費をいいます。

### 10 補正予算 (P. 36)

予算がつくられた後に生じた理由により、予算の収入・支出の見積額の追加や変更を行うことです。これに対して、年度開始前につくられる予算を「**当初予算**」といいます。

和歌山県報

令和三年五月二十八日

号外

別冊